

Ⅲ－２. 既婚者調査結果

本調査では、「結婚している」とは事実婚も含みます。

本章では、問 23 で「１. 結婚している（事実婚含む）」と回答した方を対象とした調査結果を示します。

Ⅰ. 結婚生活について

Ⅰ－Ⅰ. 結婚生活を始めた夫婦の年齢

A1	結婚生活を始めた妻・夫の年齢を教えてください。（それぞれ数値回答）
----	-----------------------------------

全体では、妻の平均年齢が 26.8 歳、夫の平均年齢が 28.9 歳となり、夫が 2.1 歳上回る結果となりました。

妻と夫の平均年齢の差が大きい地域は＜山武地域＞で、夫が妻を 3.1 歳上回る結果となりました。

妻の平均年齢の男女差をみると、女性が 26.6 歳、男性が 27.5 歳で同程度となりました。

夫の平均年齢の男女差をみると、女性が 29.6 歳、男性が 27.3 歳となり、女性が男性を 2.3 歳上回る結果となりました。

男性では、ほとんどの年代で妻と夫の平均年齢の差が同程度となりました。

女性のなかで妻と夫の平均年齢の差が大きい年代は、＜女性 20-24 歳＞で夫が妻を 4.7 歳上回る結果となりました。

20歳以下 21～24歳 25～29歳 30～34歳
 35～39歳 40歳以上 無回答

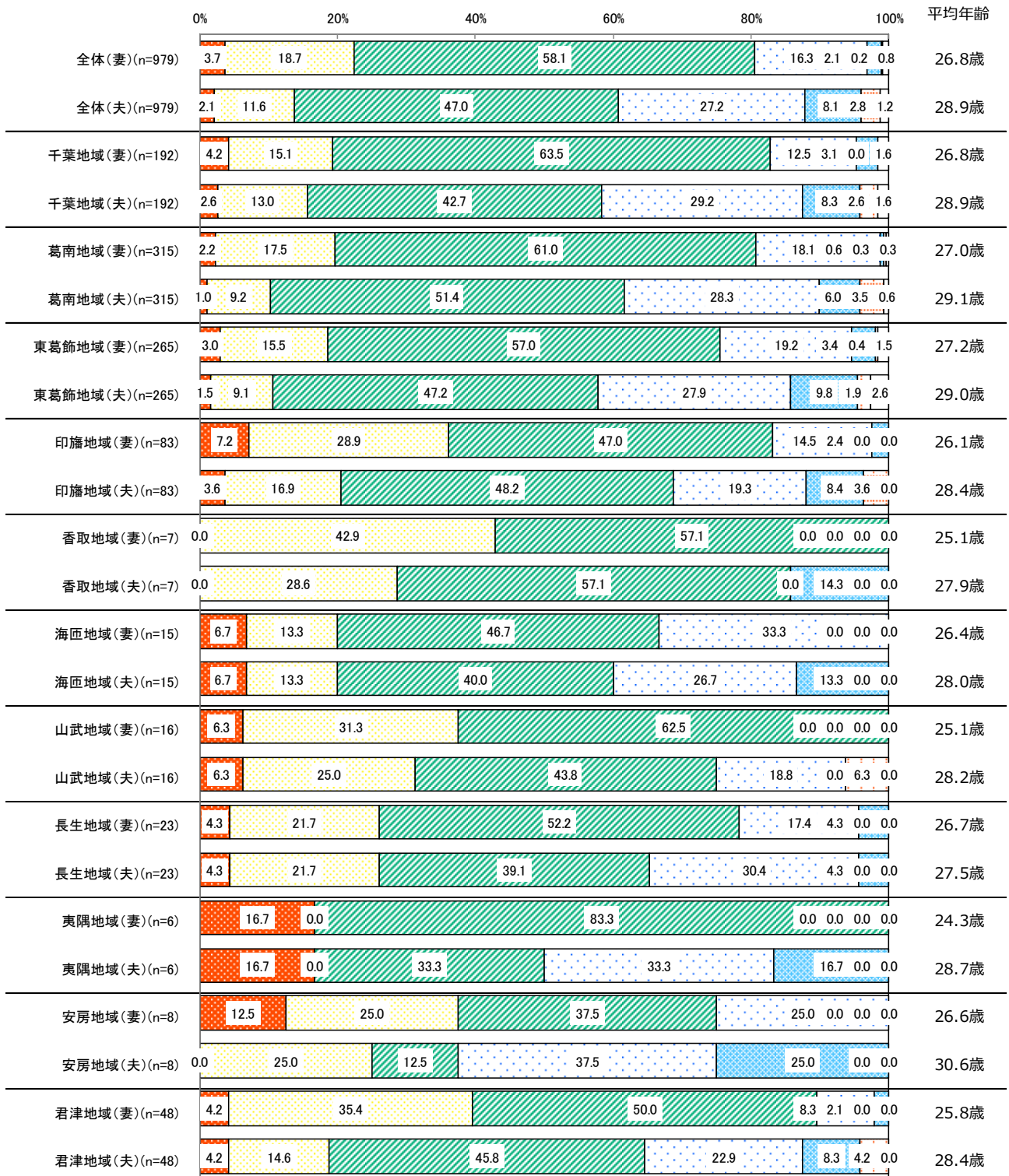


図 19- 1 (A1_全体結果)

20歳以下
 21～24歳
 25～29歳
 30～34歳
 35～39歳
 40歳以上
 無回答

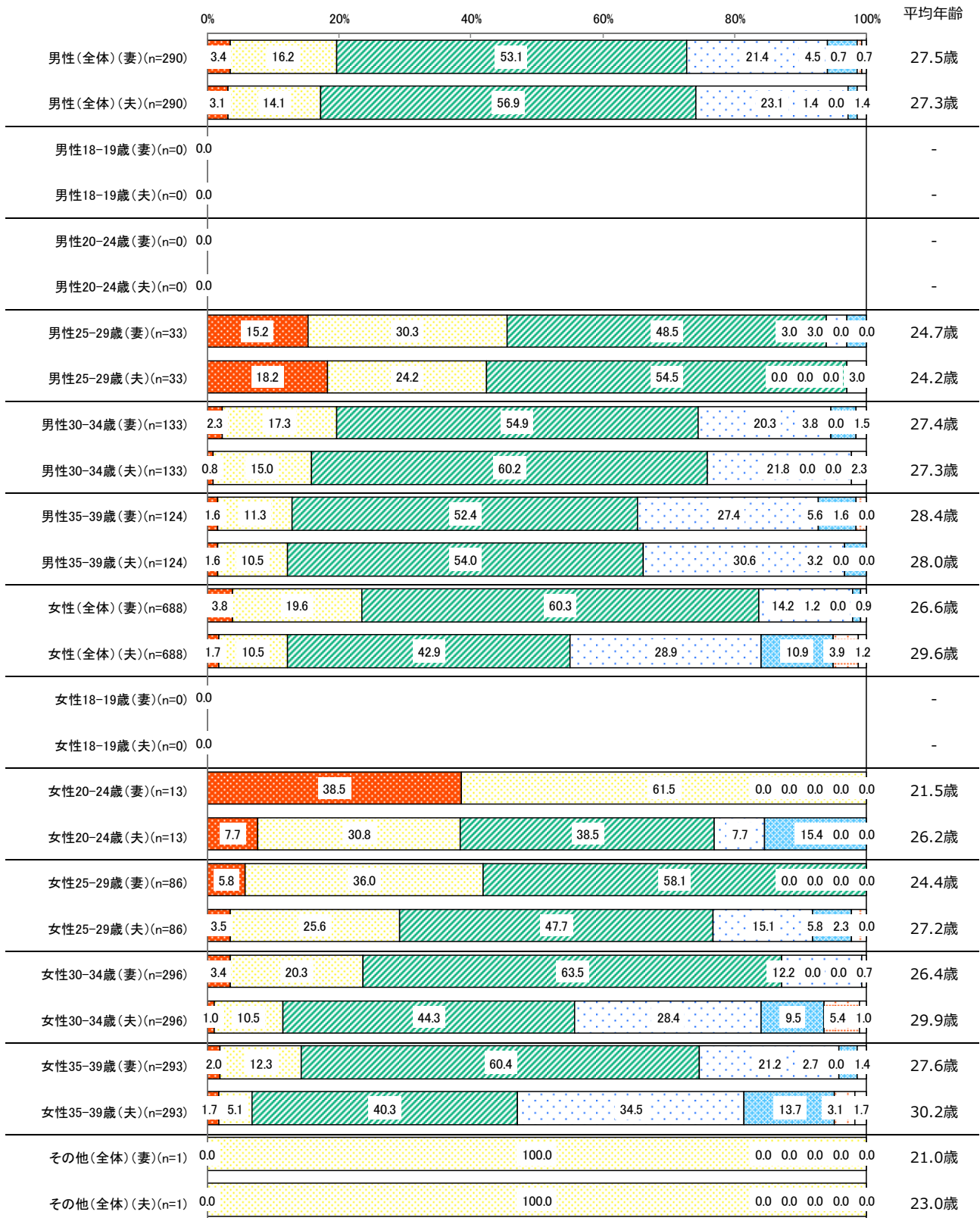


図 19- 2 (A 1 _性／年代別結果)

2. 結婚の決め手について

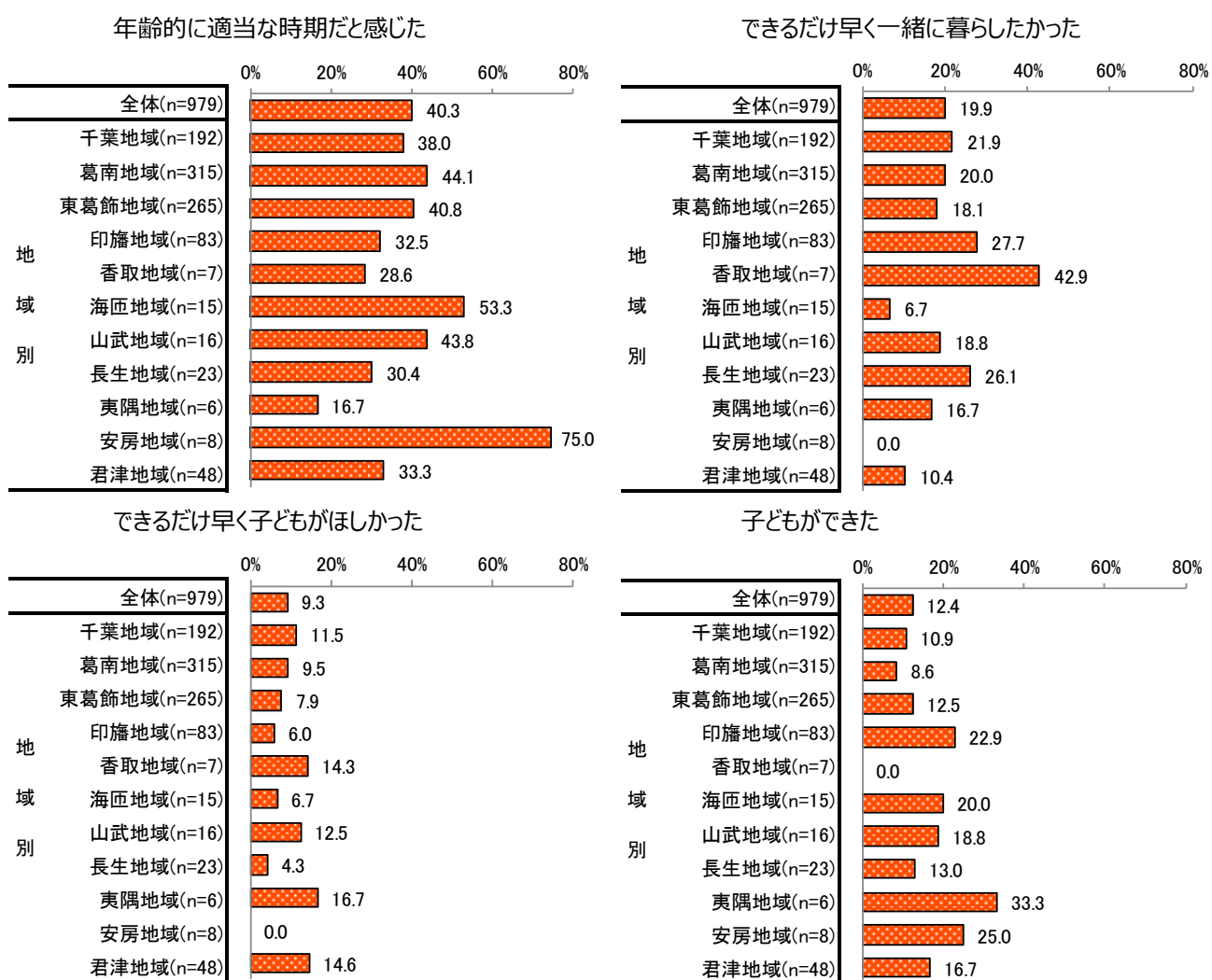
2-1. 結婚を決めた最終的なきっかけ

A2 あなたが最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。(最大のきっかけから第3のきっかけまでそれぞれ単一回答)

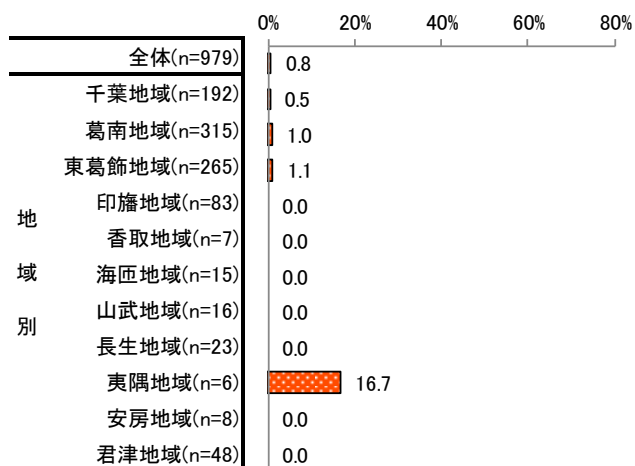
①最大のきっかけ

全体では、「年齢的に適当な時期だと感じた」が40.3%と最も高く、次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」19.9%、「子どもができた」12.4%となりました。

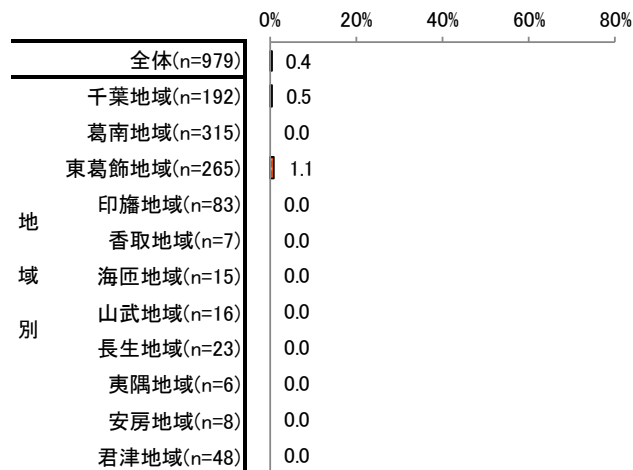
「年齢的に適当な時期だと感じた」の割合が高い地域は、＜海匠地域＞で53.3%となっています。



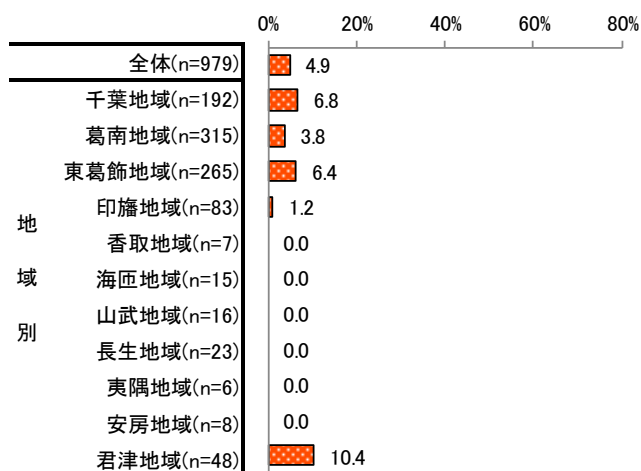
友人や同年代の人たちの結婚



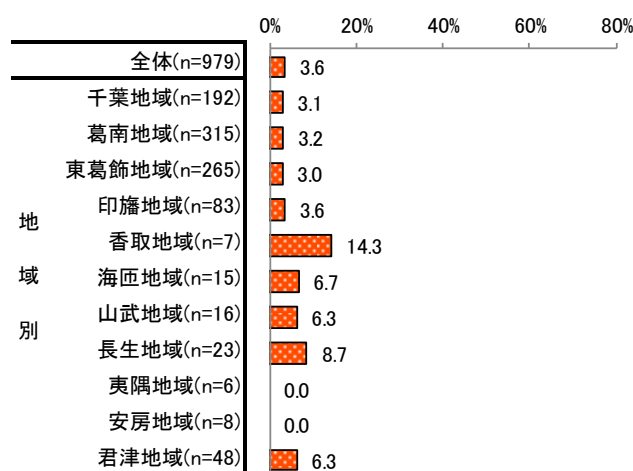
結婚資金が用意できた



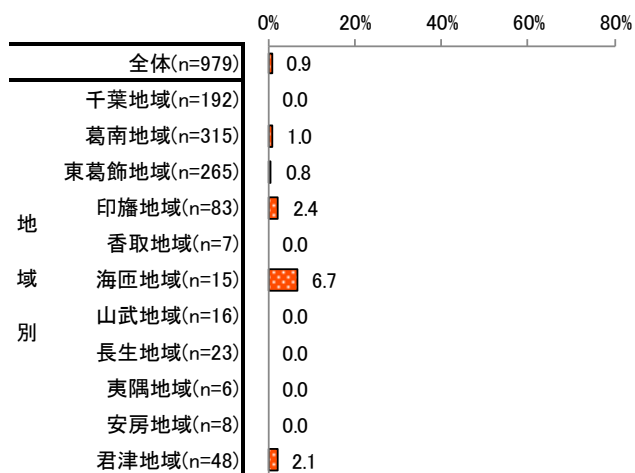
収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた



自分または相手の仕事の事情



親や周囲のすすめ



その他

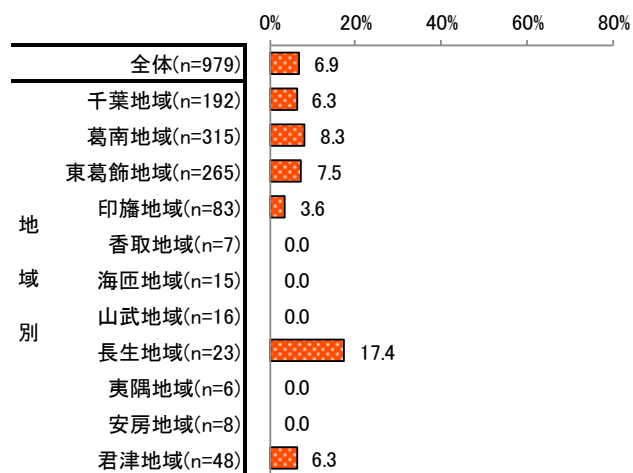
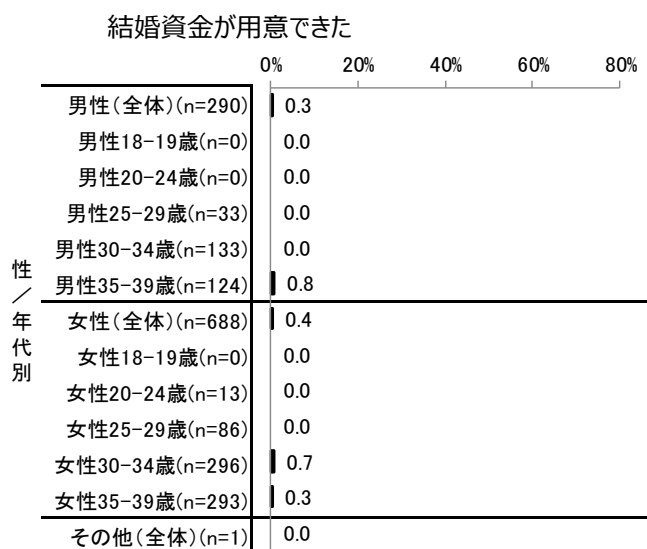
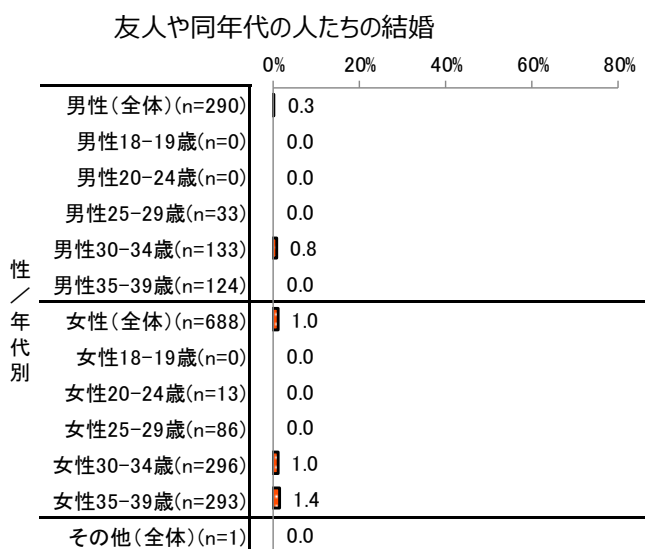
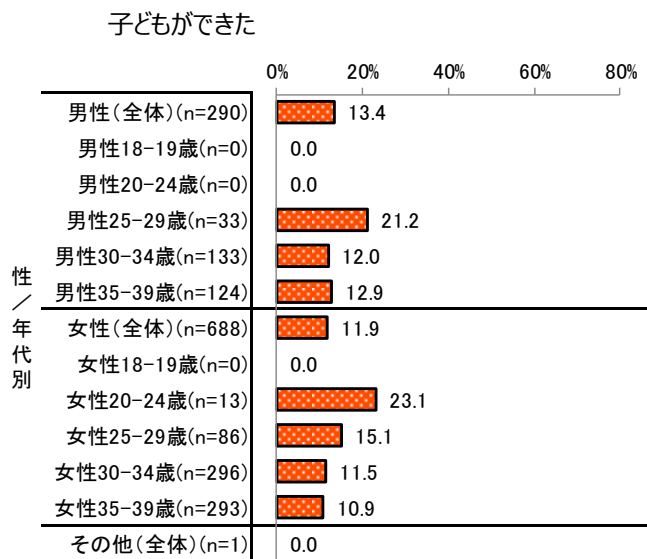
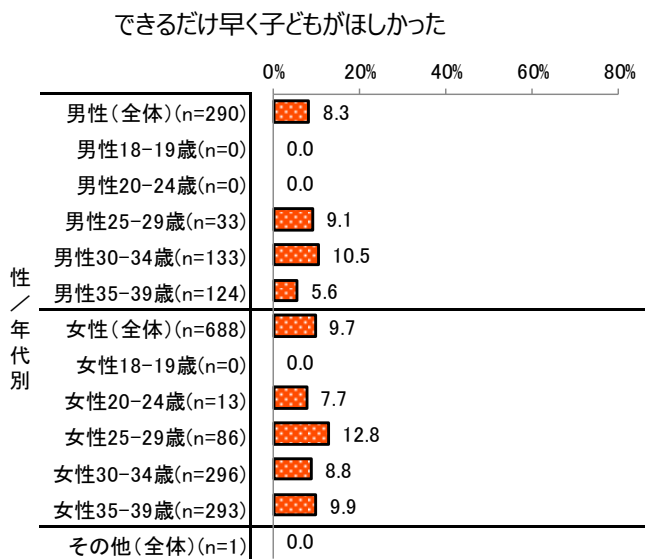
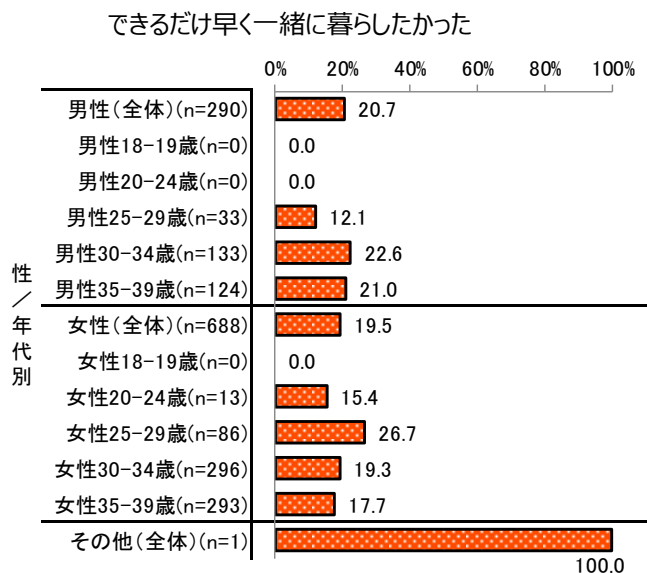
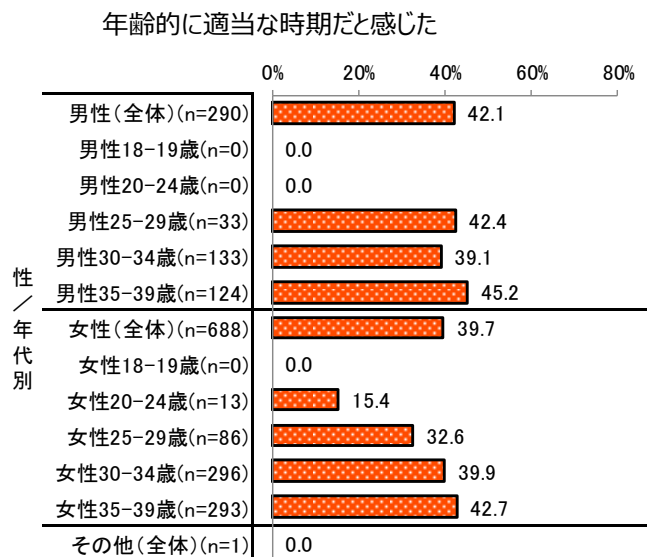


図 20-1 (A2 / 最大のきっかけ_全体結果)

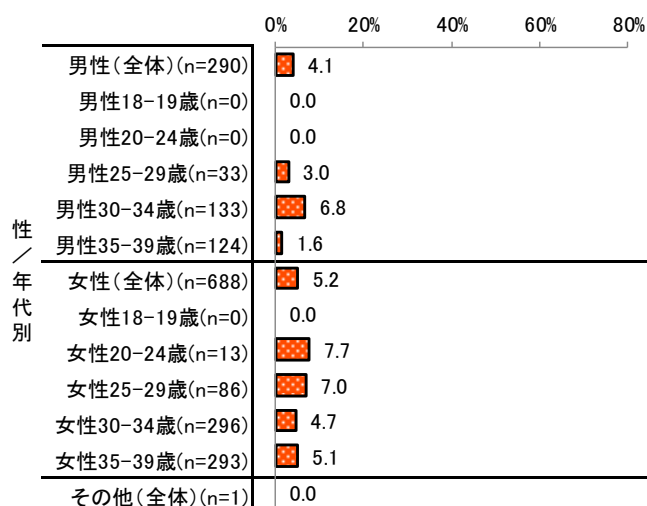
男女差が最も大きい項目は、「年齢的に適当な時期だと感じた」で男性が女性を 2.4 ポイント上回る結果となりました。

「年齢的に適当な時期だと感じた」の割合が高い年代は、男女ともに<35-39 歳>となっています。

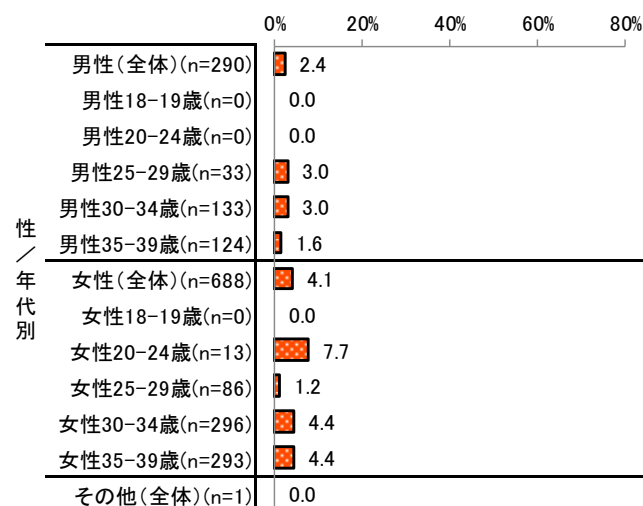
「子どもができた」の割合が高い年代は、<男性 25-29 歳><女性 20-24 歳>となっています。



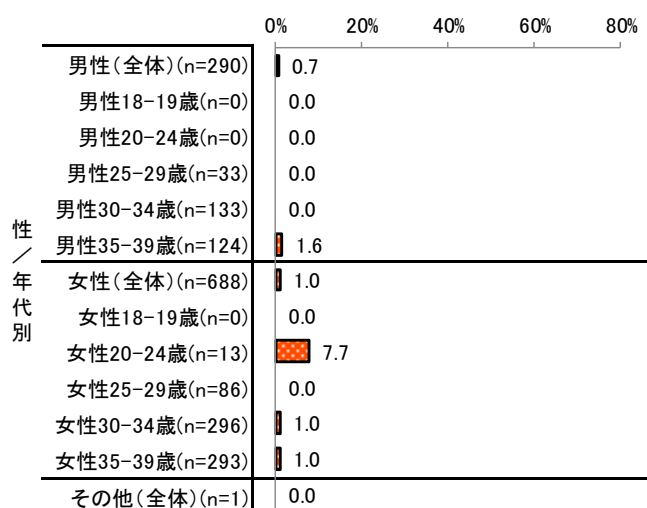
収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた



自分または相手の仕事の事情



親や周囲のすすめ



その他

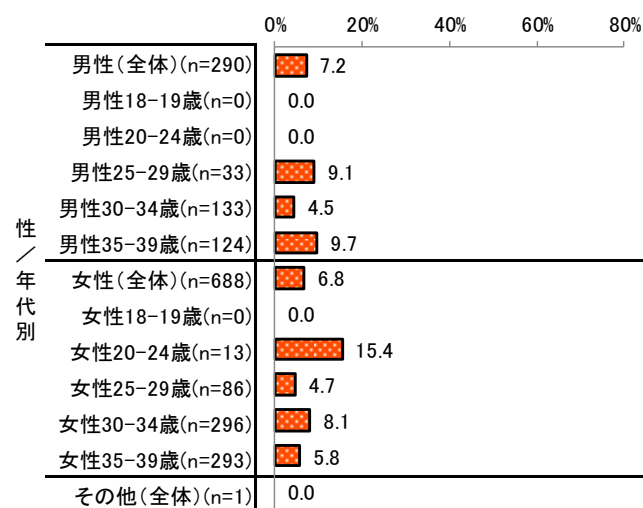


図 20-2 (A2 /最大のきっかけ_性／年代別結果)

全国調査と比較すると、全国と千葉県ともに1位は「年齢的に適当な時期だと感じた」、2位は「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」、3位は「子どもができた」となっています。

全国(n=5,482)		千葉県(n=979)	
1位	年齢的に適当な時期だと感じた	1位	年齢的に適当な時期だと感じた
2位	できるだけ早く一緒に暮らしたかった	2位	できるだけ早く一緒に暮らしたかった
3位	子どもができた	3位	子どもができた
4位	収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた	4位	できるだけ早く子どもがほしかった
5位	自分または相手の仕事の事情	5位	収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた
6位	できるだけ早く子どもがほしかった	6位	自分または相手の仕事の事情
7位	親や周囲のすすめ	7位	親や周囲のすすめ
8位	友人や同年代の人たちの結婚	8位	友人や同年代の人たちの結婚
9位	結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）が用意できた	9位	結婚資金が用意できた
	その他		その他

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

図 20-3 (A2_最大のきっかけ／全国調査比較)

②第2のきっかけ

(上段:件数、下段:%)

第2のきっかけ		全 体	年齢的に適 当な時期だ と感じた	できるだけ早 く一緒に暮ら したかった	できるだけ早 く子どもがほ しかった	子どもがで きた	友人や同年 代の人たち の結婚	結婚資金が 用意できた	収入や住居 など結婚生 活のための 経済的基盤 ができた	自分または 相手の仕事 の事情	親や周囲の すすめ	その他	無回答
全 体		979 100.0	223 22.8	159 16.2	147 15.0	22 2.2	52 5.3	21 2.1	71 7.3	51 5.2	20 2.0	11 1.1	202 20.6
地 域 別	千葉地域	192 100.0	43 22.4	33 17.2	28 14.6	7 3.6	8 4.2	3 1.6	18 9.4	10 5.2	4 2.1	2 1.0	36 18.8
	葛南地域	315 100.0	76 24.1	47 14.9	44 14.0	7 2.2	17 5.4	7 2.2	23 7.3	15 4.8	6 1.9	4 1.3	69 21.9
	東葛飾地域	265 100.0	57 21.5	45 17.0	43 16.2	1 0.4	20 7.5	5 1.9	15 5.7	15 5.7	4 1.5	2 0.8	58 21.9
	印旛地域	83 100.0	23 27.7	12 14.5	15 18.1	1 1.2	2 2.4	1 1.2	8 9.6	1 1.2	3 3.6	1 1.2	16 19.3
	香取地域	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	海匠地域	15 100.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3	0 0.0	1 6.7	2 13.3	2 13.3	0 0.0	1 6.7	3 20.0
	山武地域	16 100.0	1 6.3	8 50.0	3 18.8	0 0.0	2 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 12.5
	長生地域	23 100.0	3 13.0	3 13.0	6 26.1	0 0.0	1 4.3	3 13.0	0 0.0	2 8.7	2 8.7	0 0.0	3 13.0
	夷隅地域	6 100.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0
	安房地域	8 100.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0
	君津地域	48 100.0	12 25.0	6 12.5	4 8.3	3 6.3	0 0.0	1 2.1	5 10.4	5 10.4	0 0.0	0 0.0	12 25.0
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	290 100.0	69 23.8	57 19.7	30 10.3	5 1.7	19 6.6	8 2.8	23 7.9	15 5.2	5 1.7	6 2.1	53 18.3
	男性18-19歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性20-24歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性25-29歳	33 100.0	3 9.1	6 18.2	3 9.1	0 0.0	2 6.1	0 0.0	3 9.1	2 6.1	0 0.0	1 3.0	13 39.4
	男性30-34歳	133 100.0	37 27.8	28 21.1	12 9.0	2 1.5	8 6.0	6 4.5	9 6.8	6 4.5	2 1.5	3 2.3	20 15.0
	男性35-39歳	124 100.0	29 23.4	23 18.5	15 12.1	3 2.4	9 7.3	2 1.6	11 8.9	7 5.6	3 2.4	2 1.6	20 16.1
	女性(全体)	688 100.0	154 22.4	102 14.8	116 16.9	17 2.5	33 4.8	13 1.9	48 7.0	36 5.2	15 2.2	5 0.7	149 21.7
	女性18-19歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性20-24歳	13 100.0	0 0.0	4 30.8	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 15.4	2 0.0	0 0.0	3 23.1
	女性25-29歳	86 100.0	17 19.8	17 19.8	12 14.0	4 4.7	3 3.5	2 2.3	9 10.5	2 2.3	2 2.3	0 0.0	18 20.9
	女性30-34歳	296 100.0	57 19.3	43 14.5	52 17.6	7 2.4	12 4.1	5 1.7	26 8.8	17 5.7	6 2.0	3 1.0	68 23.0
	女性35-39歳	293 100.0	80 27.3	38 13.0	49 16.7	6 2.0	18 6.1	6 2.0	13 4.4	16 5.5	5 1.7	2 0.7	60 20.5
	その他(全体)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

図 20-4 (A2／第2のきっかけ)

③第3のきっかけ

(上段:件数、下段:%)

第3のきっかけ		全 体	年齢的に適 当な時期だ と感じた	できるだけ早 く一緒に暮ら したかった	できるだけ早 く子どもがほ しかった	子どもがで きた	友人や同年 代の人たち の結婚	結婚資金が 用意できた	収入や住居 など結婚生 活のための 経済的基盤 ができた	自分または 相手の仕事 の事情	親や周囲の すすめ	その他	無回答
全 体		979 100.0	85 8.7	104 10.6	116 11.8	18 1.8	69 7.0	26 2.7	100 10.2	53 5.4	32 3.3	23 2.3	353 36.1
地 域 別	千葉地域	192 100.0	23 12.0	30 15.6	16 8.3	6 3.1	12 6.3	4 2.1	14 7.3	11 5.7	5 2.6	5 2.6	66 34.4
	葛南地域	315 100.0	21 6.7	22 7.0	42 13.3	6 1.9	27 8.6	12 3.8	37 11.7	12 3.8	10 3.2	6 1.9	120 38.1
	東葛飾地域	265 100.0	18 6.8	31 11.7	33 12.5	3 1.1	12 4.5	5 1.9	28 10.6	17 6.4	8 3.0	9 3.4	101 38.1
	印旛地域	83 100.0	10 12.0	4 4.8	13 15.7	1 1.2	9 10.8	2 2.4	6 7.2	3 3.6	5 6.0	2 2.4	28 33.7
	香取地域	7 100.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	海匠地域	15 100.0	1 6.7	3 20.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	3 20.0	0 0.0	0 0.0	4 26.7
	山武地域	16 100.0	2 12.5	0 0.0	3 18.8	0 0.0	2 12.5	0 0.0	3 18.8	1 6.3	1 6.3	0 0.0	4 25.0
	長生地域	23 100.0	6 26.1	4 17.4	2 8.7	0 0.0	2 8.7	1 4.3	2 8.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 26.1
	夷隅地域	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	3 50.0
	安房地域	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
	君津地域	48 100.0	4 8.3	7 14.6	3 6.3	1 2.1	2 4.2	1 2.1	6 12.5	3 6.3	0 0.0	1 2.1	20 41.7
性 ／ 年 代 別	男性(全体)	290 100.0	23 7.9	23 7.9	38 13.1	3 1.0	30 10.3	6 2.1	36 12.4	19 6.6	10 3.4	5 1.7	97 33.4
	男性18-19歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性20-24歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性25-29歳	33 100.0	3 9.1	3 9.1	3 9.1	0 0.0	3 9.1	0 0.0	4 12.1	2 6.1	0 0.0	0 0.0	15 45.5
	男性30-34歳	133 100.0	10 7.5	12 9.0	17 12.8	1 0.8	21 15.8	3 2.3	18 13.5	5 3.8	3 2.3	4 3.0	39 29.3
	男性35-39歳	124 100.0	10 8.1	8 6.5	18 14.5	2 1.6	6 4.8	3 2.4	14 11.3	12 9.7	7 5.6	1 0.8	43 34.7
	女性(全体)	688 100.0	62 9.0	81 11.8	78 11.3	15 2.2	39 5.7	20 2.9	63 9.2	34 4.9	22 3.2	18 2.6	256 37.2
	女性18-19歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性20-24歳	13 100.0	1 7.7	3 23.1	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	2 15.4	0 0.0	0 0.0	5 38.5
	女性25-29歳	86 100.0	14 16.3	12 14.0	9 10.5	1 1.2	3 3.5	5 5.8	5 5.8	3 3.5	1 1.2	3 3.5	30 34.9
	女性30-34歳	296 100.0	30 10.1	22 7.4	36 12.2	5 1.7	18 6.1	7 2.4	30 10.1	14 4.7	11 3.7	6 2.0	117 39.5
	女性35-39歳	293 100.0	17 5.8	44 15.0	33 11.3	8 2.7	18 6.1	8 2.7	27 9.2	15 5.1	10 3.4	9 3.1	104 35.5
	その他(全体)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

図 20-5 (A2／第3のきっかけ)

2-2. 結婚相手を決める重視項目

A3 あなたは結婚相手を決めるとき、次の項目についてどの程度重視しますか(しましたか)。①から⑧についてそれぞれお答えください。(それぞれ単一回答)

①相手の学歴

全体では、『重視する』(「重視する」と「ある程度考慮する」の合計を示す)が47.3%、「あまり関係ない」が52.2%となり、「あまり関係ない」が『重視する』を4.9ポイント上回る結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は<山武地域>で、「あまり関係ない」が『重視する』を62.5ポイント上回る結果となりました。

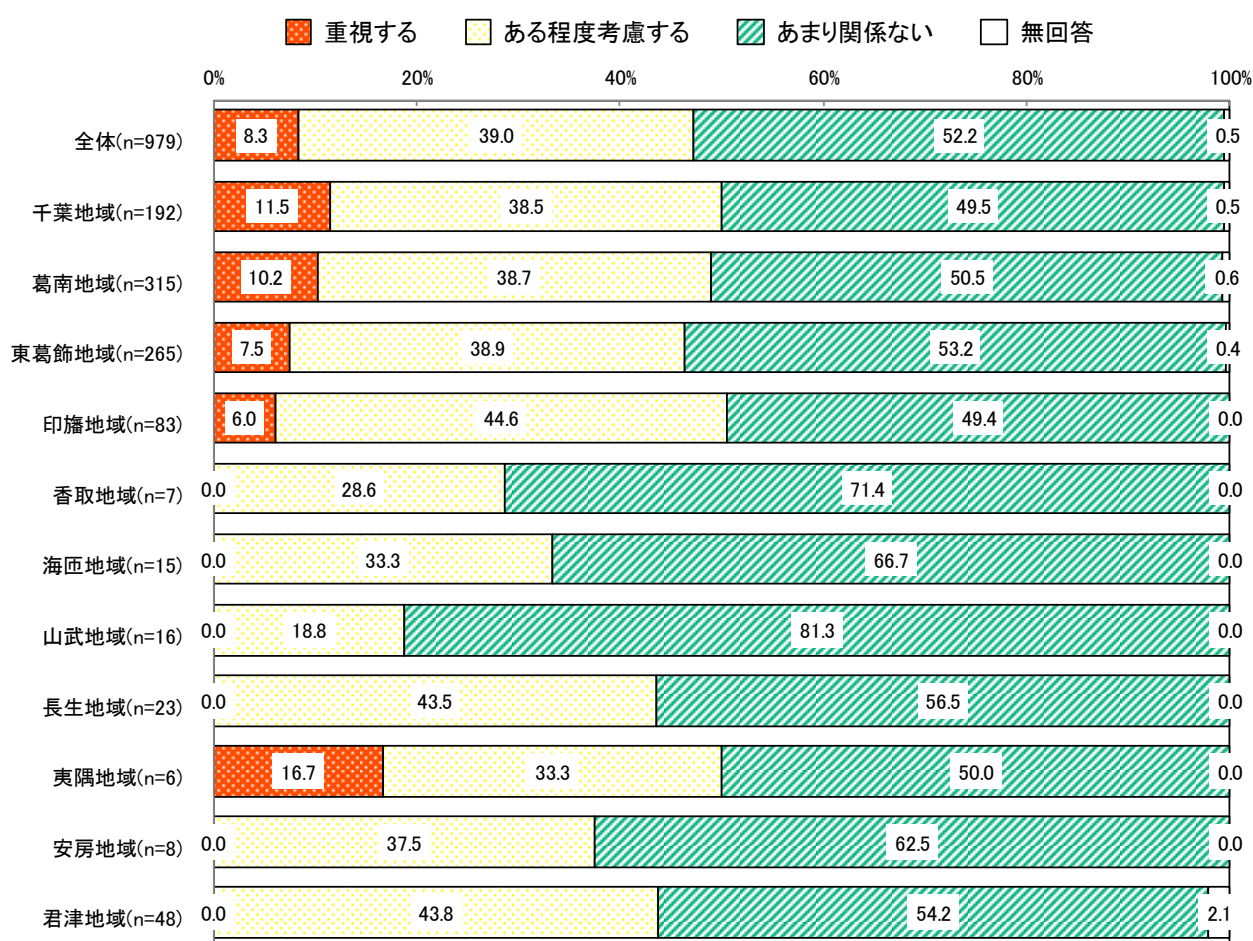


図 21-1-1 (A3①_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は女性が男性を 11.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『重視する』と『あまり関係ない』の差が大きい年代は＜男性 25-29 歳＞で、『あまり関係ない』が『重視する』を 33.4 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『重視する』と『あまり関係ない』の差が大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、『あまり関係ない』が『重視する』を 38.4 ポイント上回る結果となりました。

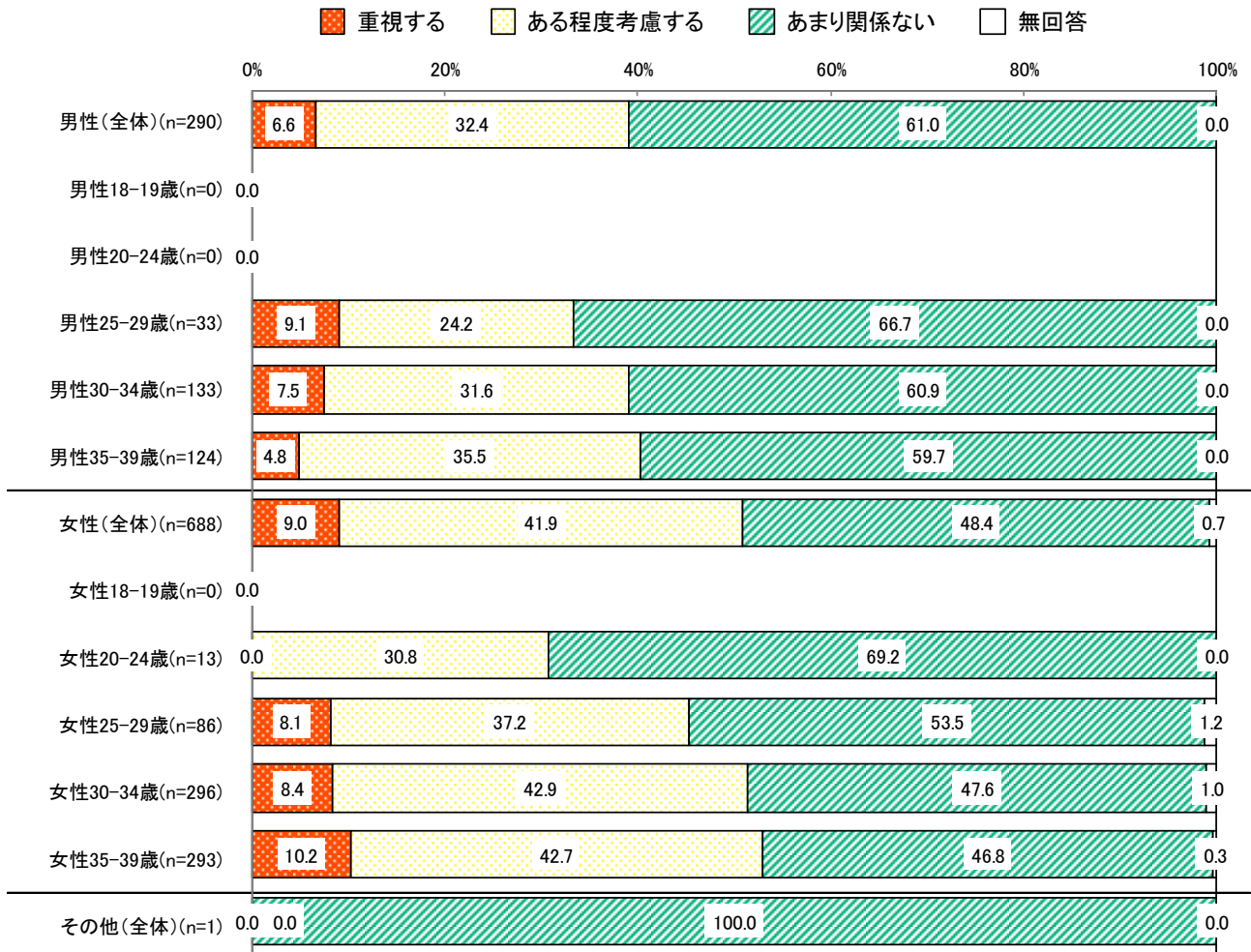


図 21- 1 - 2 (A3①_性／年代別結果)

②相手の職業

全体では、『重視する』が75.8%、「あまり関係ない」が23.7%となり、『重視する』が「あまり関係ない」を52.1ポイント上回る結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は<千葉地域>で、『重視する』が「あまり関係ない」を57.8ポイント上回る結果となりました。

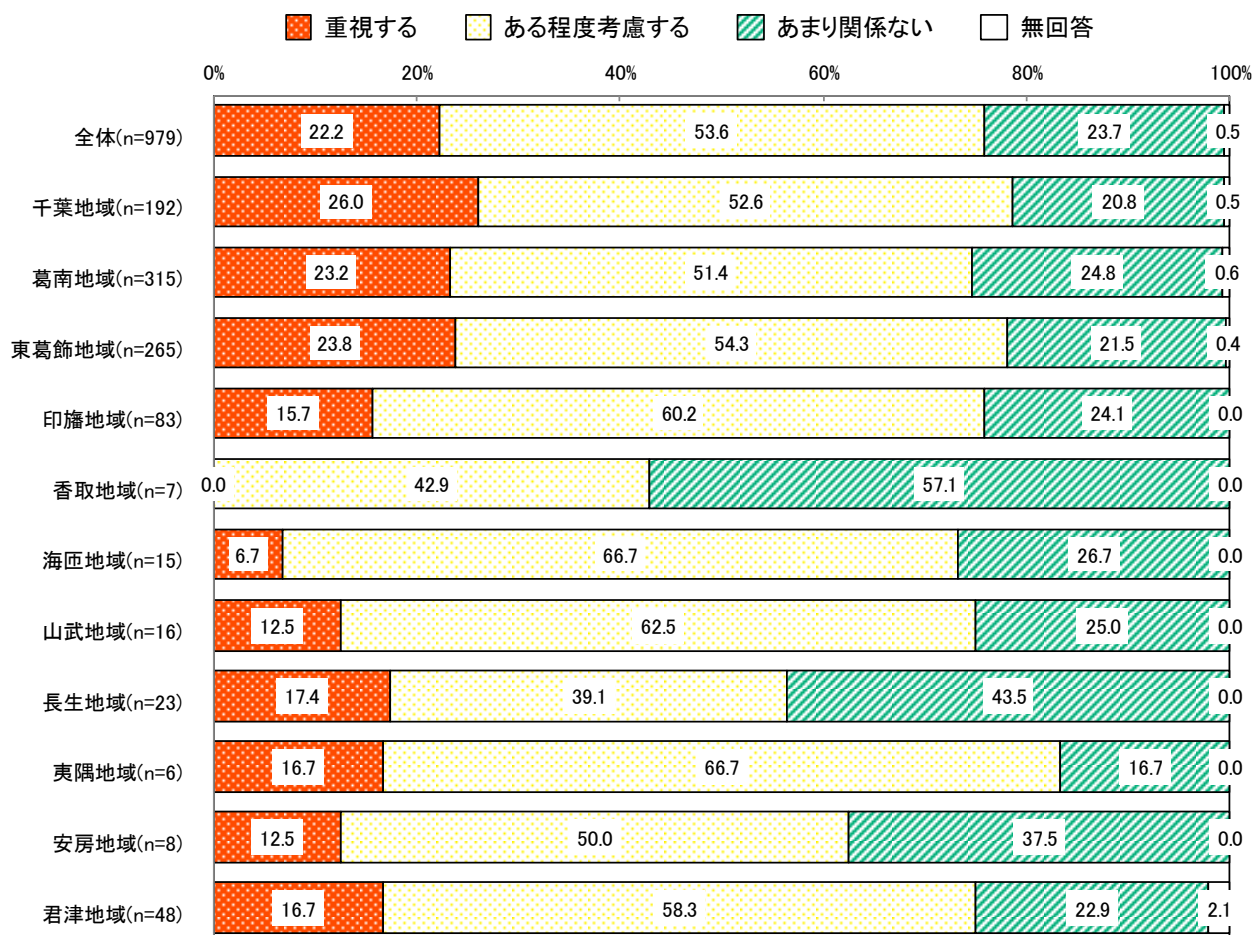


図 21-2-1 (A3②_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は女性が男性を 25.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『重視する』と『あまり関係ない』の差が大きい年代は＜男性 30-34 歳＞で、『重視する』が『あまり関係ない』を 21.8 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『重視する』と『あまり関係ない』の差が大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、『重視する』が『あまり関係ない』を 71.7 ポイント上回る結果となりました。

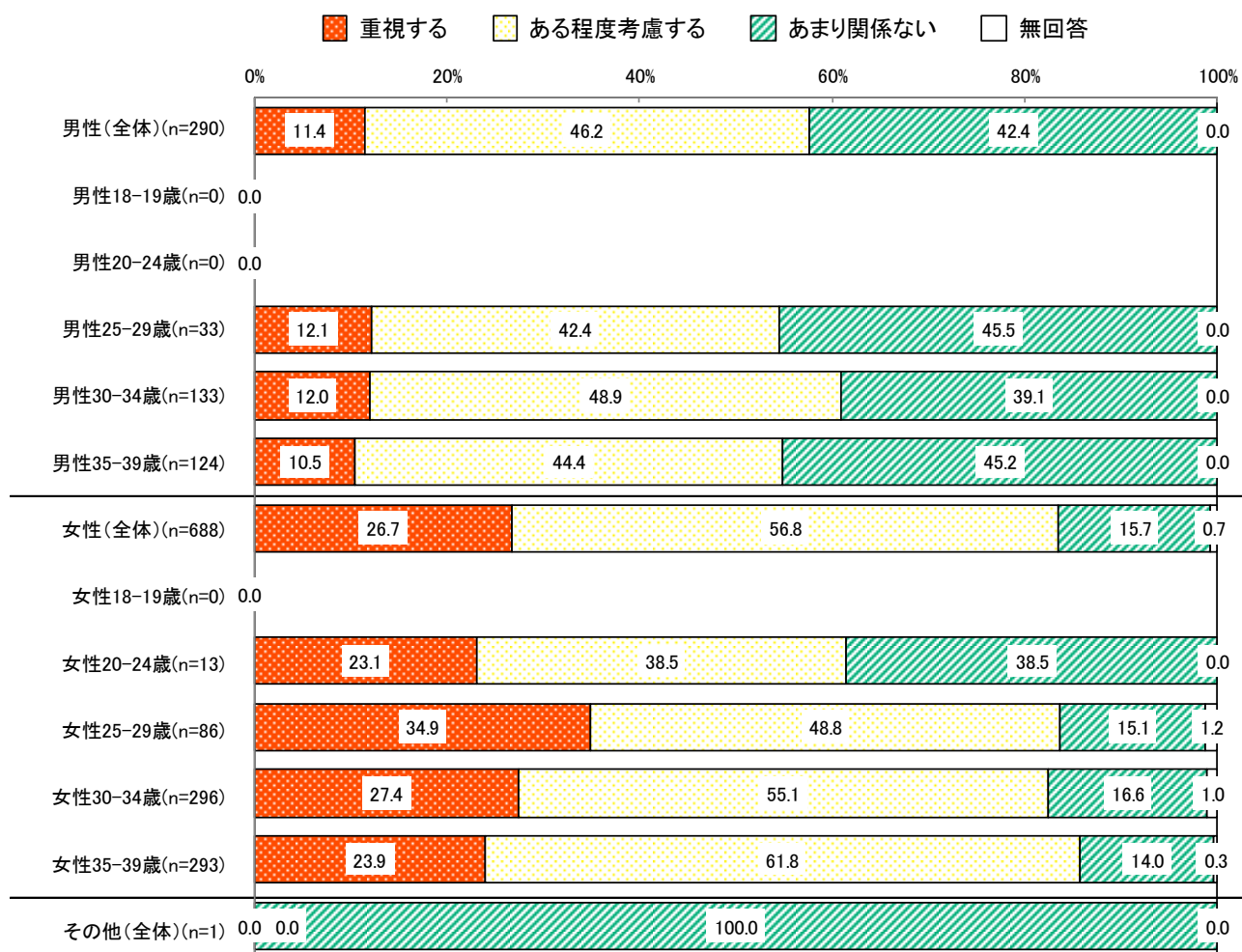


図 21- 2 - 2 (A3②_性／年代別結果)

③相手の収入などの経済力

全体では、『重視する』が82.7%、「あまり関係ない」が16.9%となり、『重視する』が「あまり関係ない」を65.8ポイント上回る結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は＜海匝地域＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を86.6ポイント上回る結果となりました。

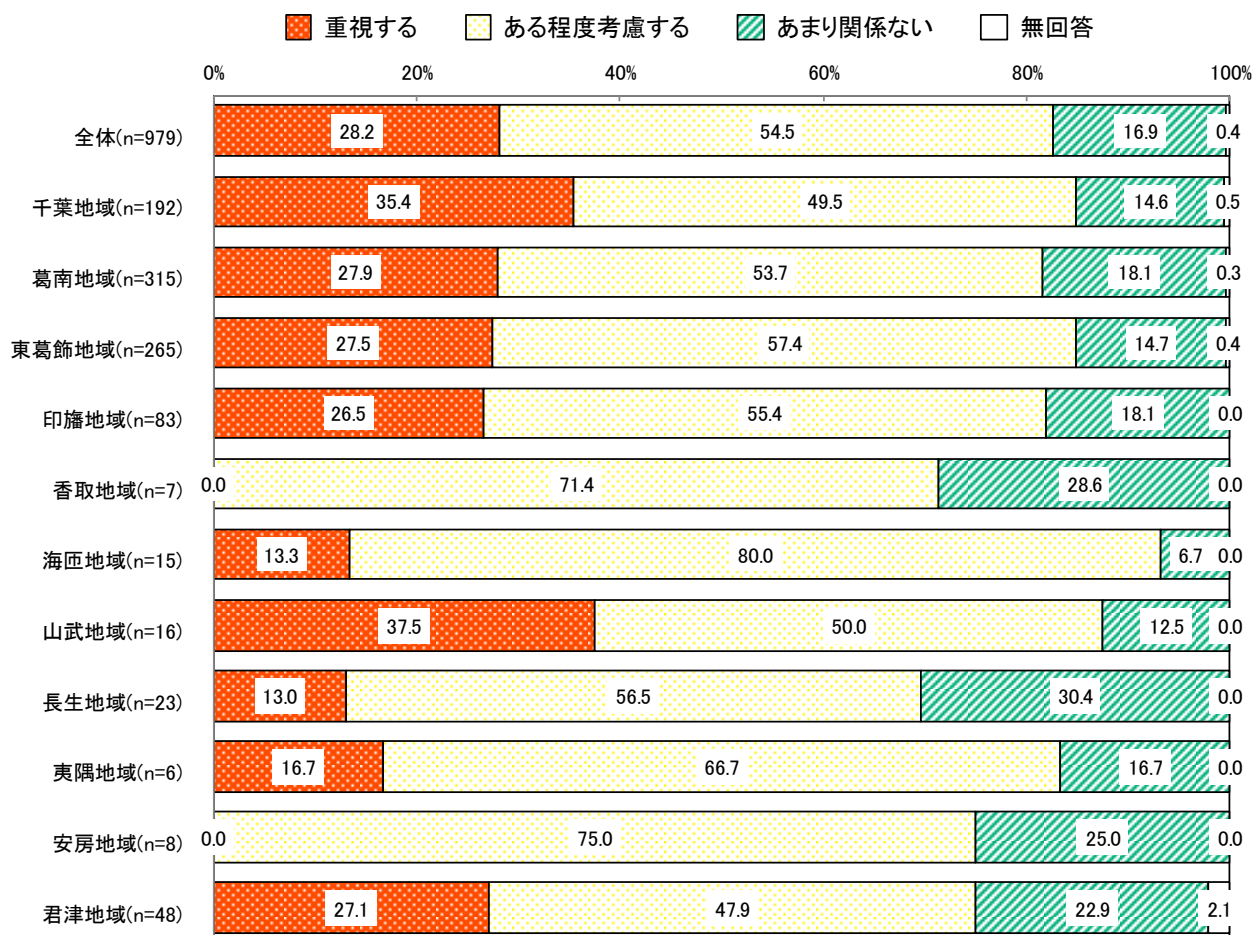


図 21- 3 - 1 (A 3 ③_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は女性が男性を 35.7 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜男性 25-29 歳＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を 27.3 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜女性 25-29 歳＞＜女性 35-39 歳＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を 89.5 ポイント上回る結果となりました。

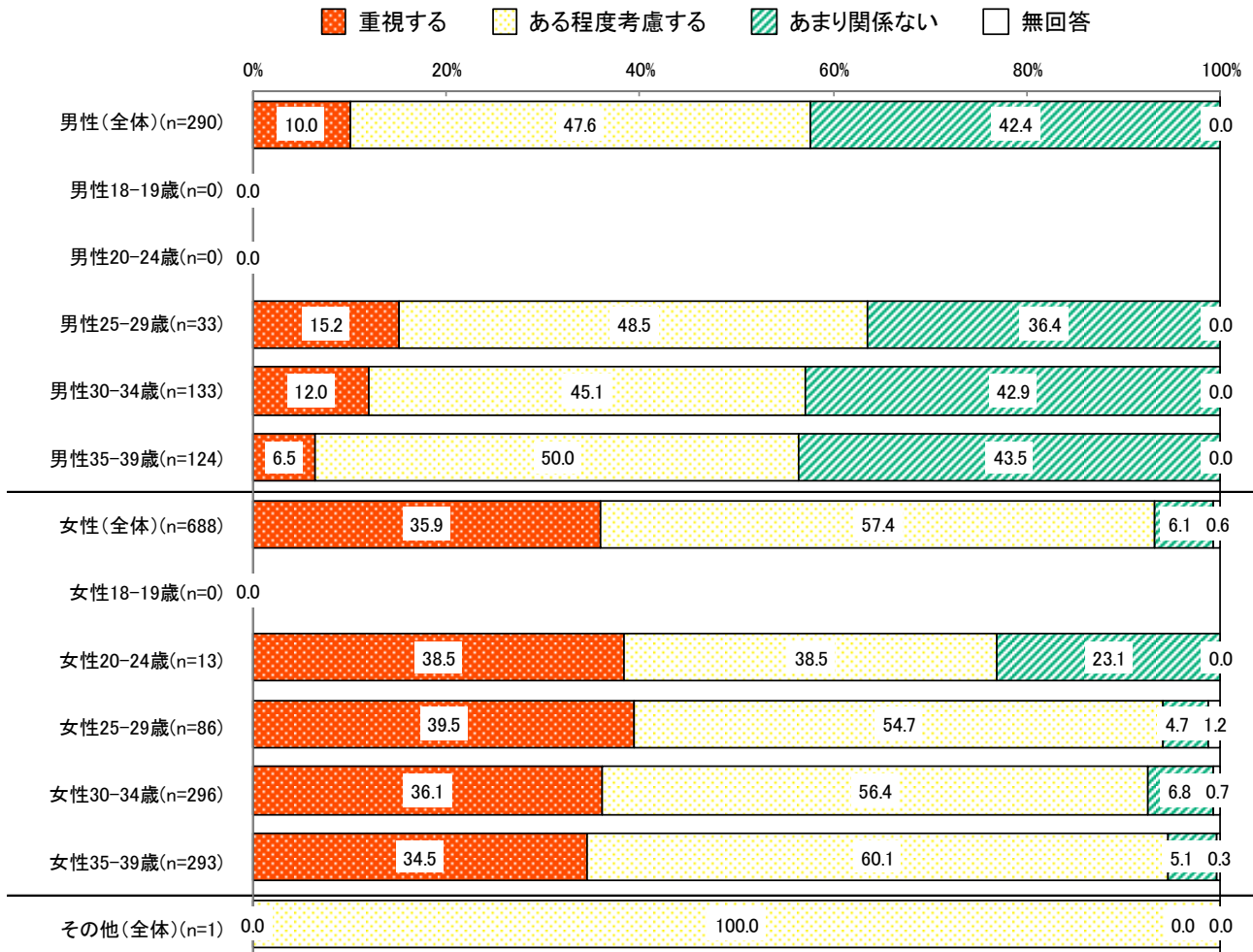


図 21- 3 - 2 (A3③_性／年代別結果)

④相手の人から

全体では、『重視する』が99.2%、「あまり関係ない」が0.4%となり、『重視する』が大半を占める結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は<印旛地域><海匝地域><山武地域><長生地域>で、『重視する』が100%という結果となりました。

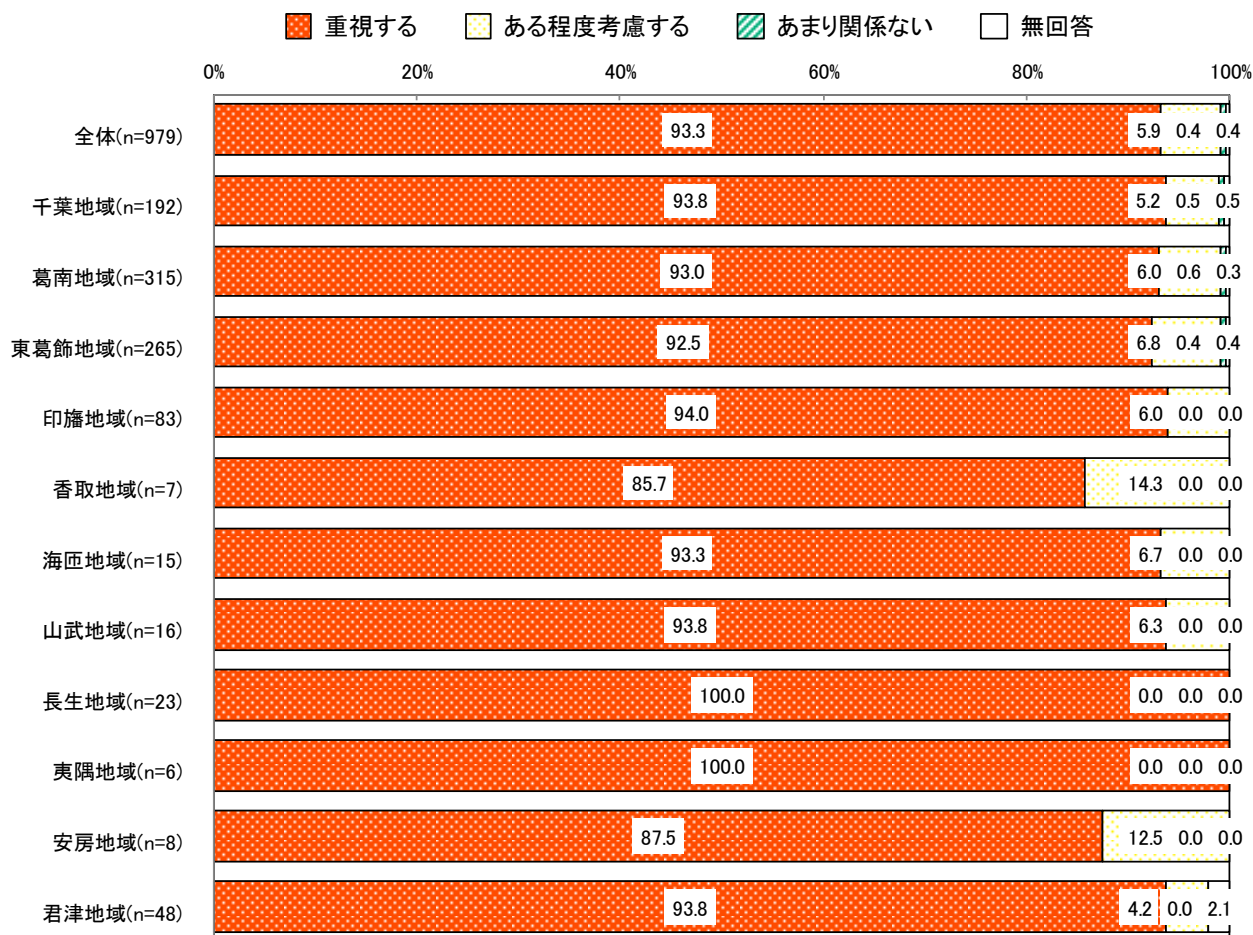


図 21-4-1 (A3④_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は、男女ともに約 99%となり、大差はみられませんでした。

男性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜男性 25-29 歳＞＜男性 30-34 歳＞で、『重視する』が 100%という結果となりました。

女性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜女性 25-29 歳＞＜女性 30-34 歳＞＜女性 35-39 歳＞で、『重視する』が約 99%という結果となりました。

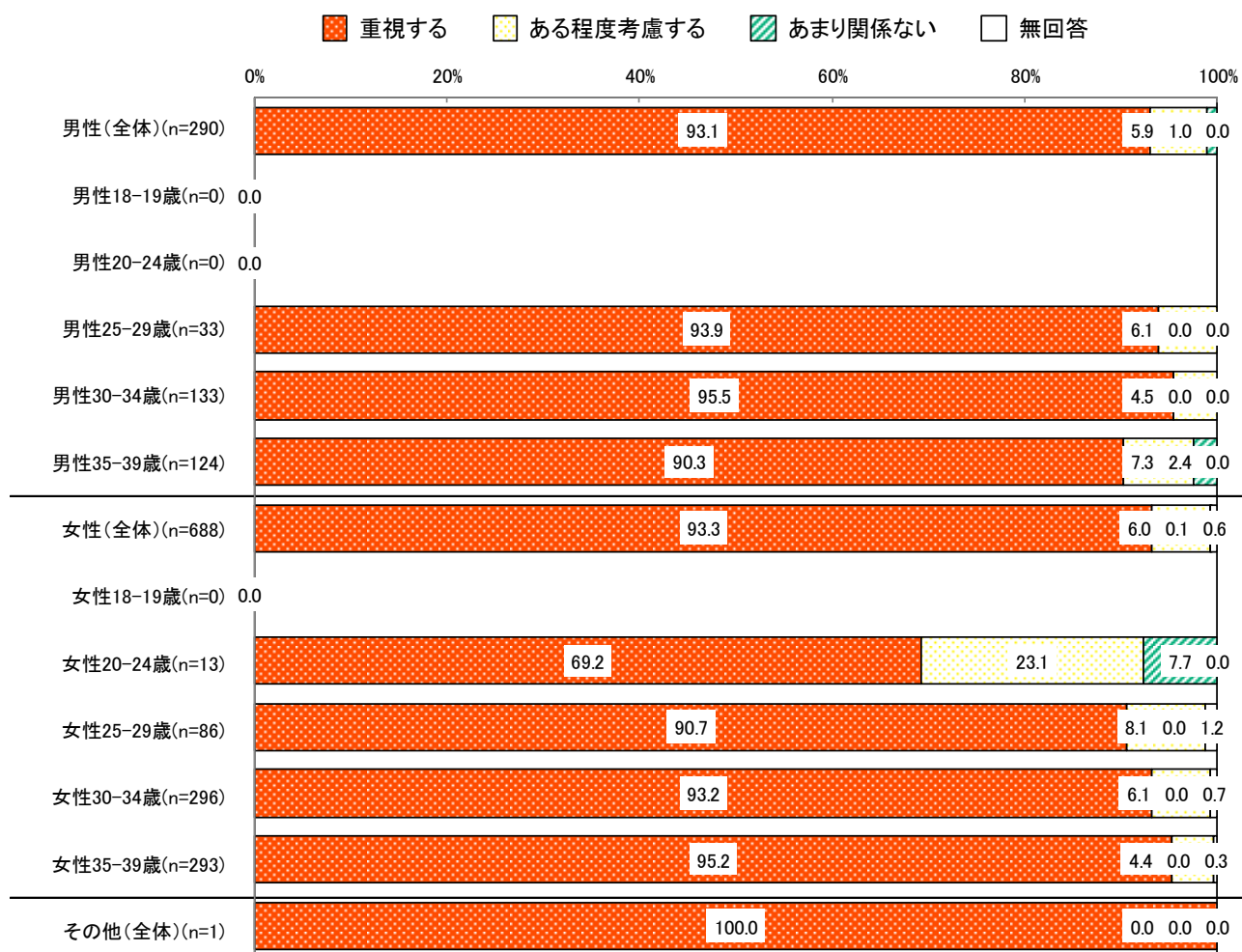


図 21- 4 - 2 (A3④_性／年代別結果)

⑤相手の容姿

全体では、『重視する』が82.8%、「あまり関係ない」が16.8%となり、『重視する』が「あまり関係ない」を66.0ポイント上回る結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は<君津地域>で、『重視する』が「あまり関係ない」を72.9ポイント上回る結果となりました。

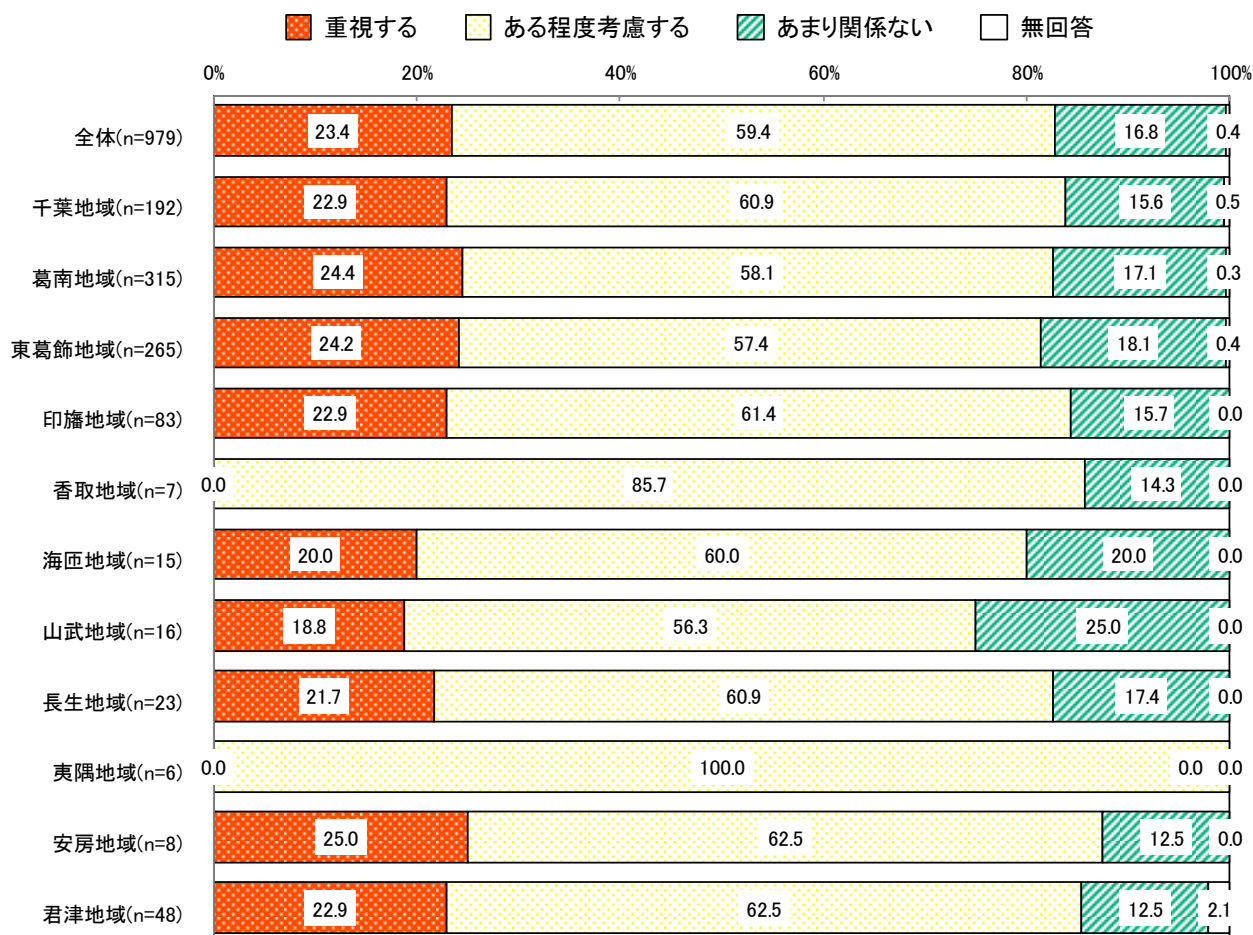


図 21-5-1 (A3⑤_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は男性が女性を 9.7 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜男性 25-29 歳＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を 87.9 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜女性 25-29 歳＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を 77.9 ポイント上回る結果となりました。

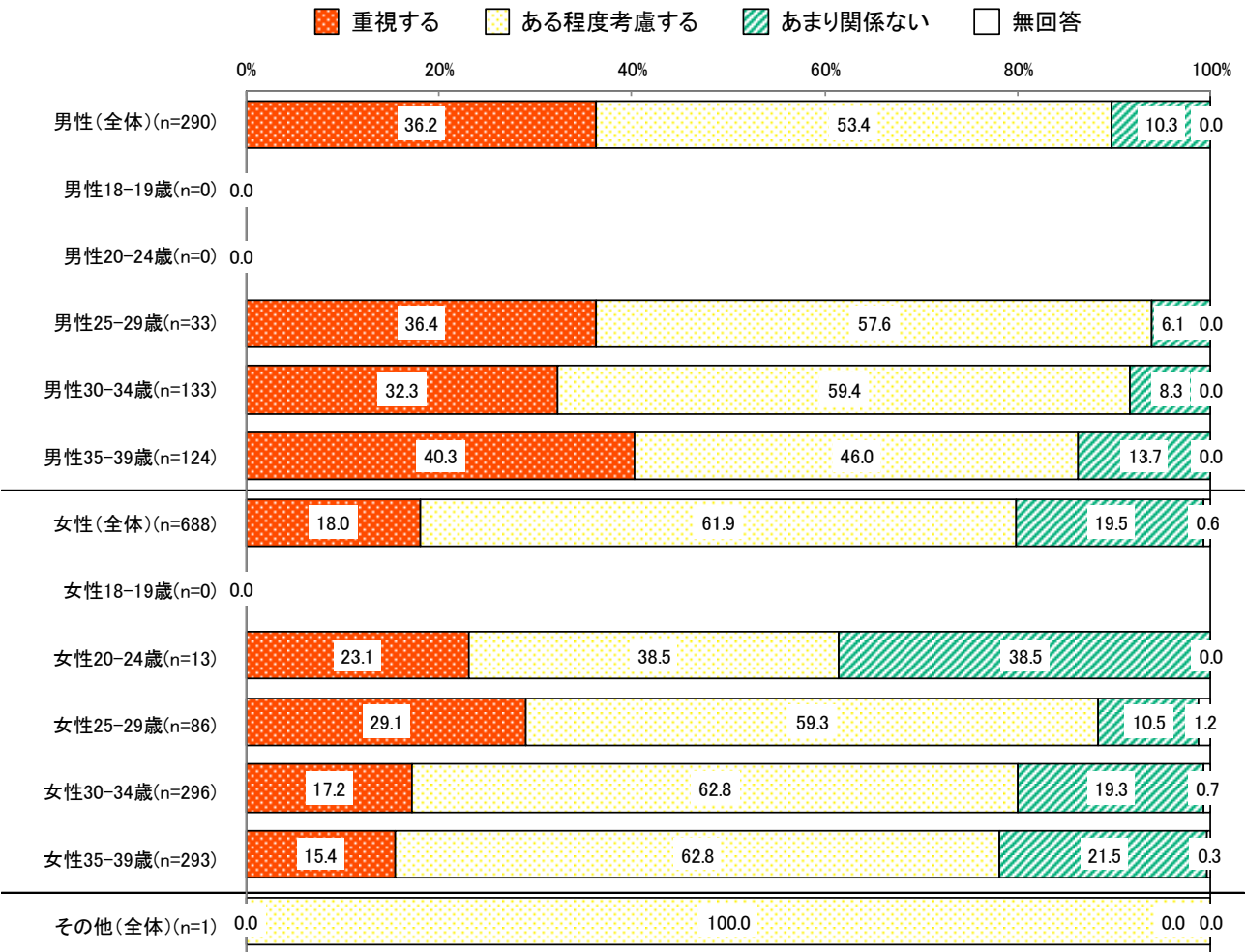


図 21- 5 - 2 (A3 ⑤_性／年代別結果)

⑥共通の趣味の有無

全体では、『重視する』が66.6%、「あまり関係ない」が32.9%となり、『重視する』が「あまり関係ない」を33.7ポイント上回る結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は＜海匠地域＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を60.0ポイント上回る結果となりました。

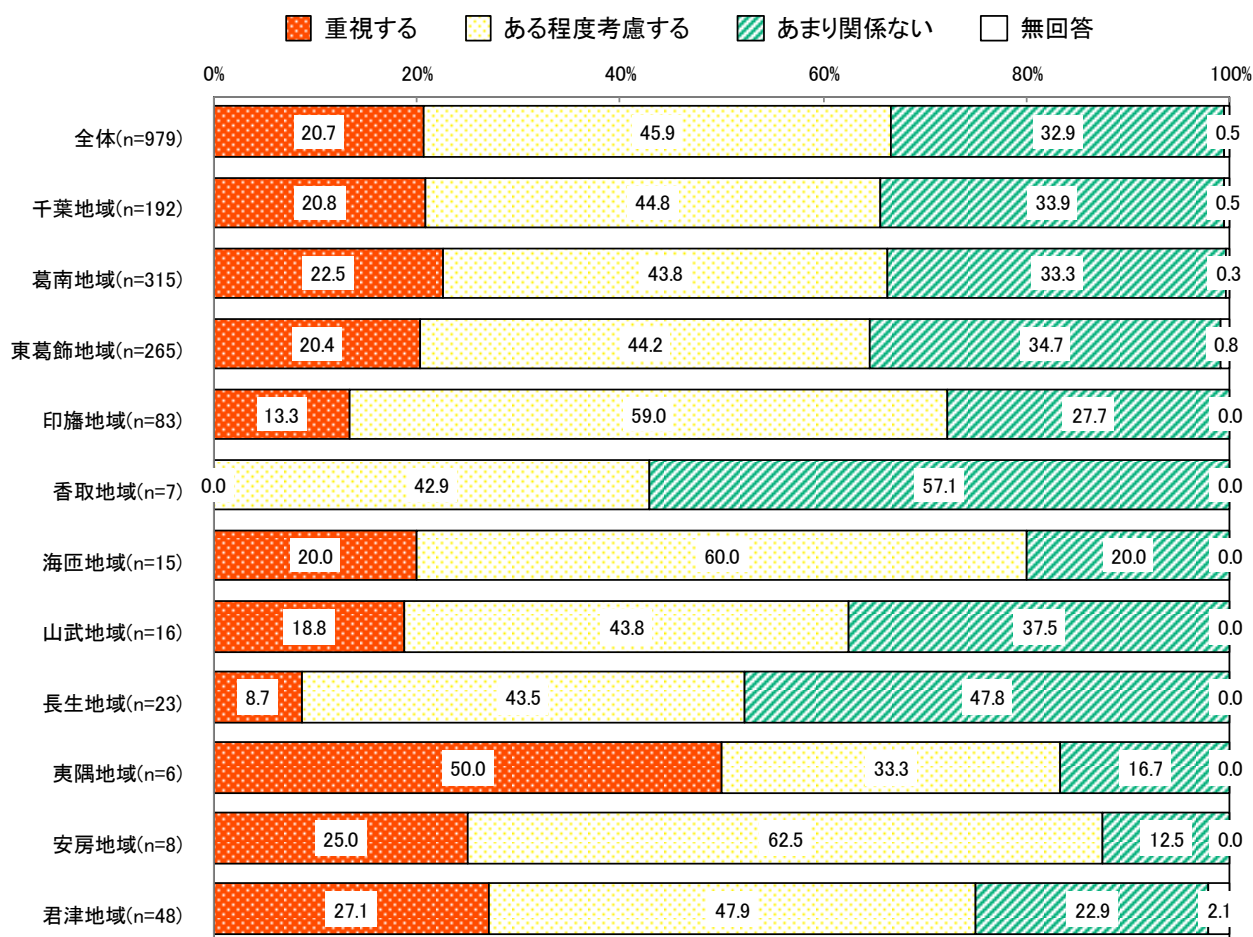


図 21-6-1 (A3⑥_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は男性が女性を 8.7 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『重視する』と『あまり関係ない』の差が大きい年代は＜男性 35-39 歳＞で、『重視する』が『あまり関係ない』を 51.6 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『重視する』と『あまり関係ない』の差が大きい年代は＜女性 35-39 歳＞で、『重視する』が『あまり関係ない』を 37.5 ポイント上回る結果となりました。

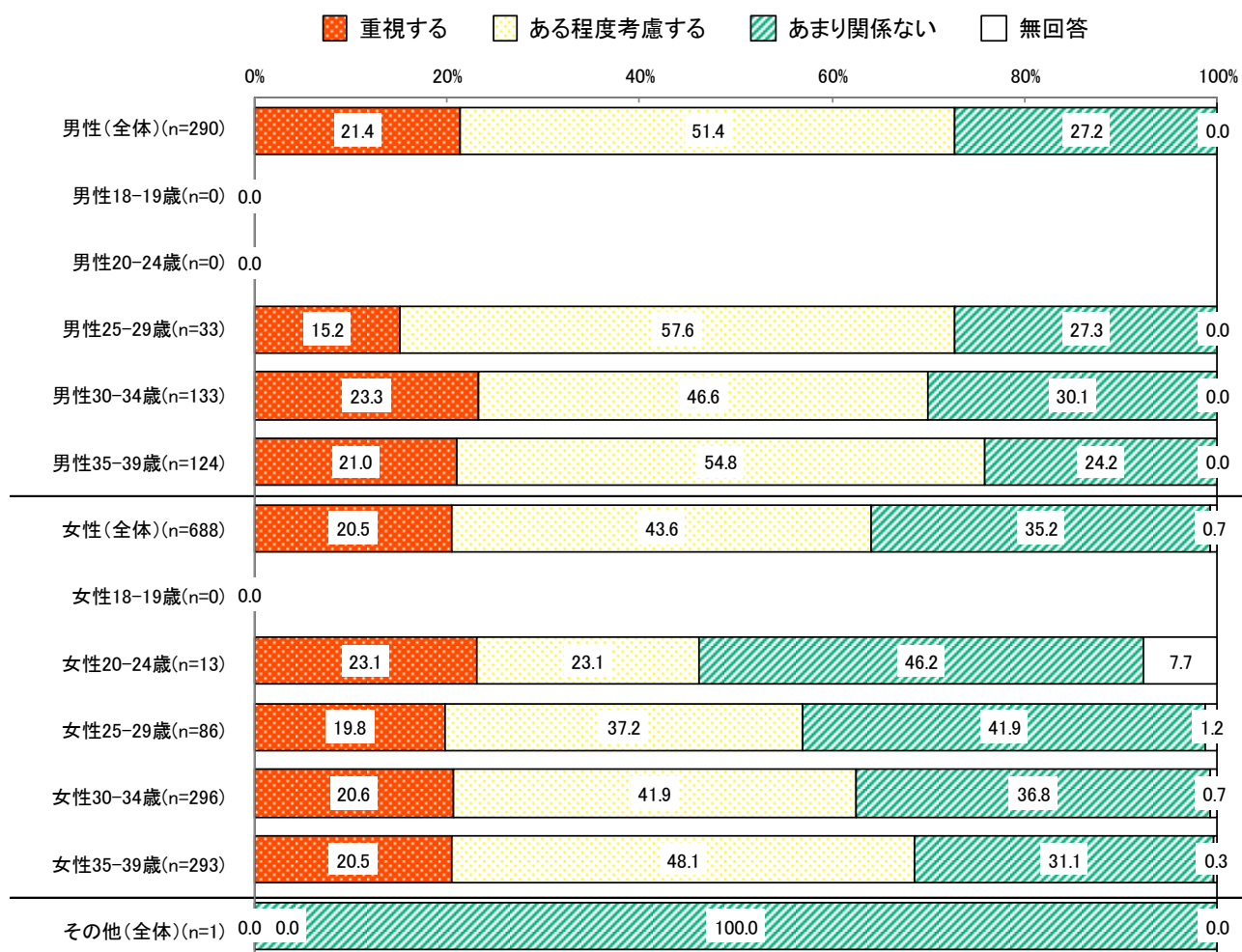


図 21- 6 - 2 (A3⑥_性／年代別結果)

⑦自分の仕事に対する理解と協力

全体では、『重視する』が92.4%、「あまり関係ない」が7.0%となり、『重視する』が「あまり関係ない」を85.4ポイント上回る結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は<山武地域>で、『重視する』が100%という結果となりました。

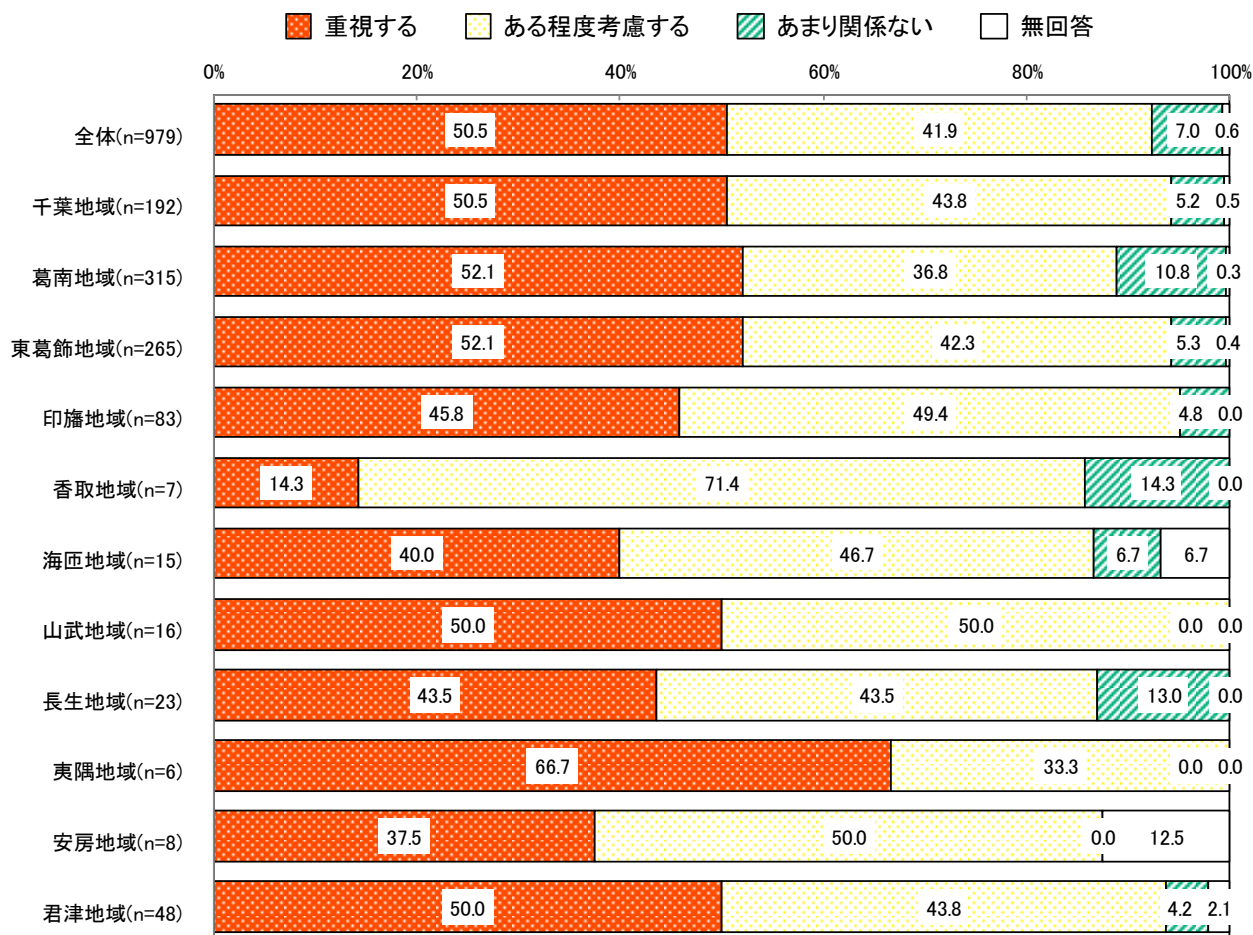


図 21-7-1 (A3⑦_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は男女ともに約 92%となり、大差はみられませんでした。

男性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜男性 30-34 歳＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を 89.5 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜女性 30-34 歳＞＜女性 35-39 歳＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を約 86 ポイント上回る結果となりました。

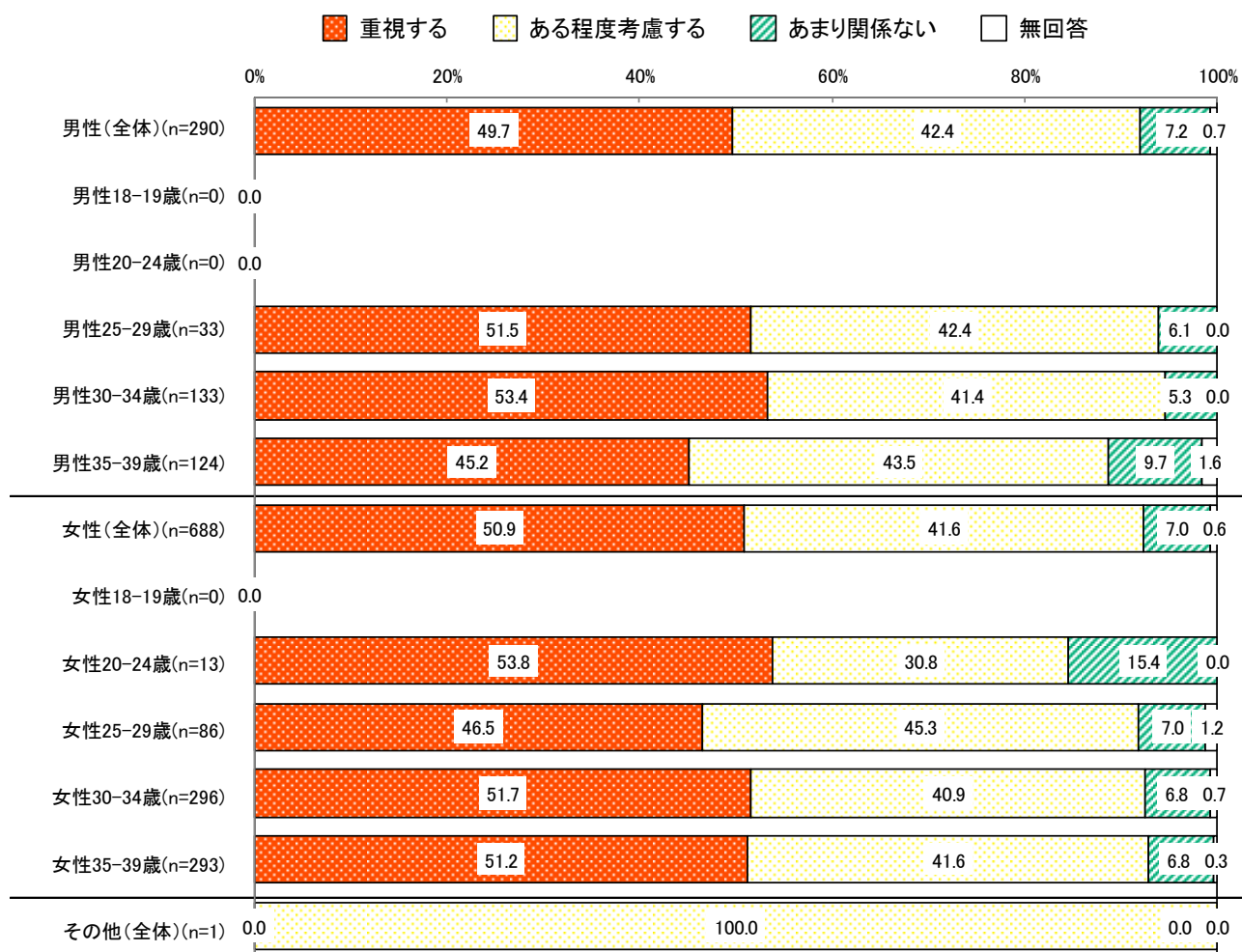


図 21- 7 - 2 (A3⑦_性／年代別結果)

⑧家事・育児に対する能力や姿勢

全体では、『重視する』が95.5%、「あまり関係ない」が4.1%となり、『重視する』が「あまり関係ない」を91.4ポイント上回る結果となりました。

『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい地域は<海匝地域><山武地域>で、『重視する』が100%という結果となりました。

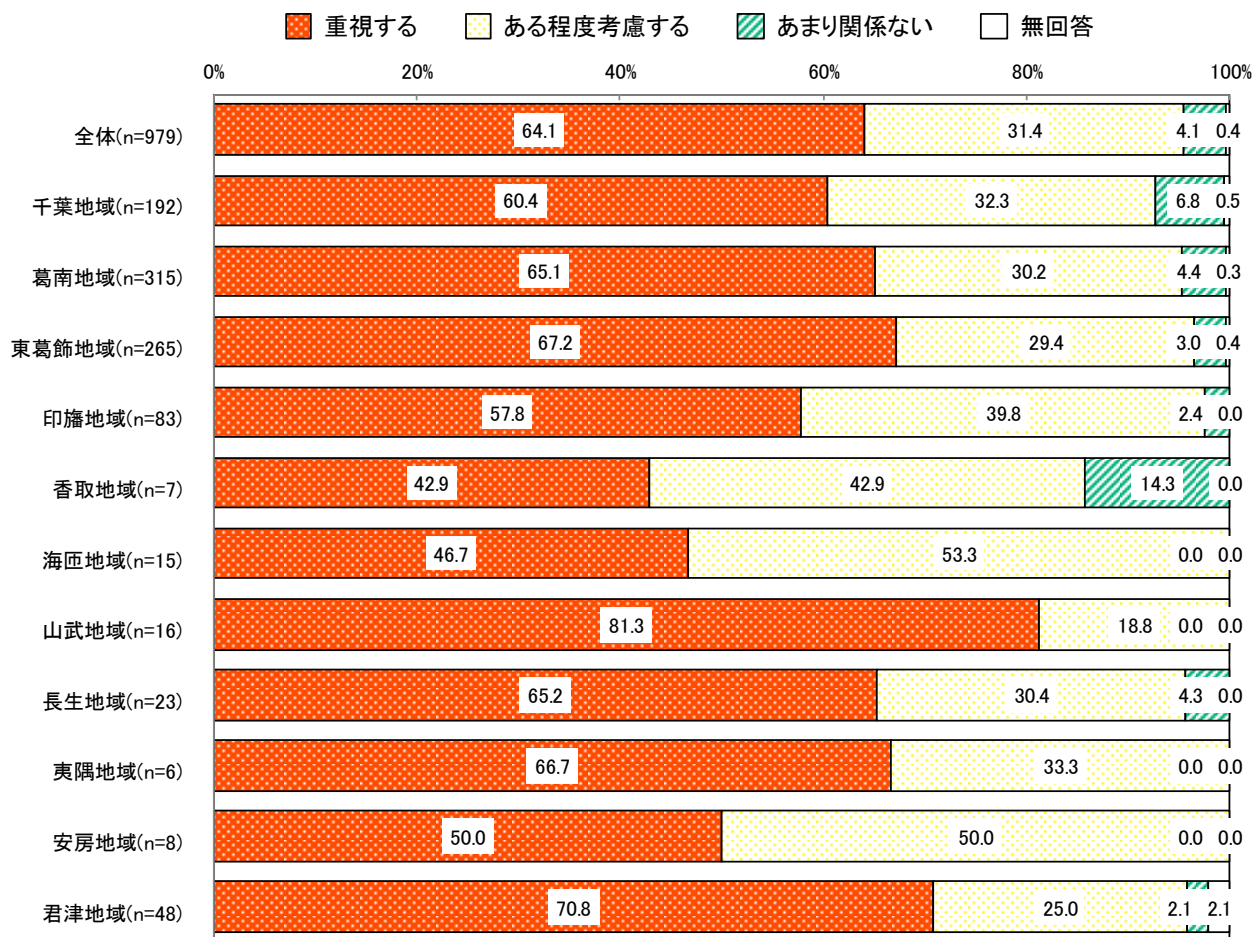


図 21- 8 - 1 (A3⑧_全体結果)

男女差をみると、『重視する』の割合は女性が男性を 3.0 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜男性 30-34 歳＞で、『重視する』が「あまり関係ない」を 90.9 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『重視する』と「あまり関係ない」の差が大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、『重視する』が 100%という結果となりました。

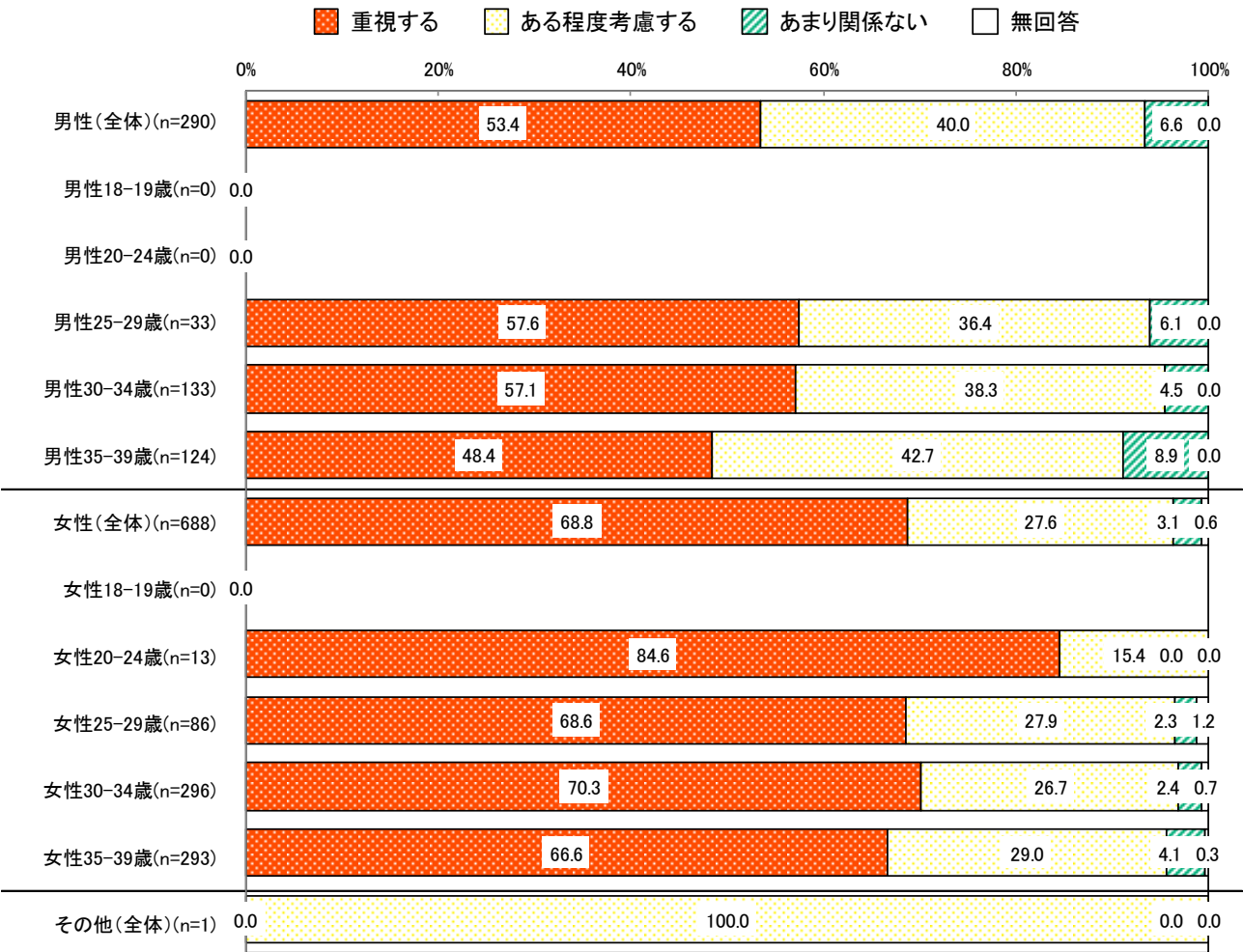


図 21- 8 - 2 (A3⑧_性／年代別結果)

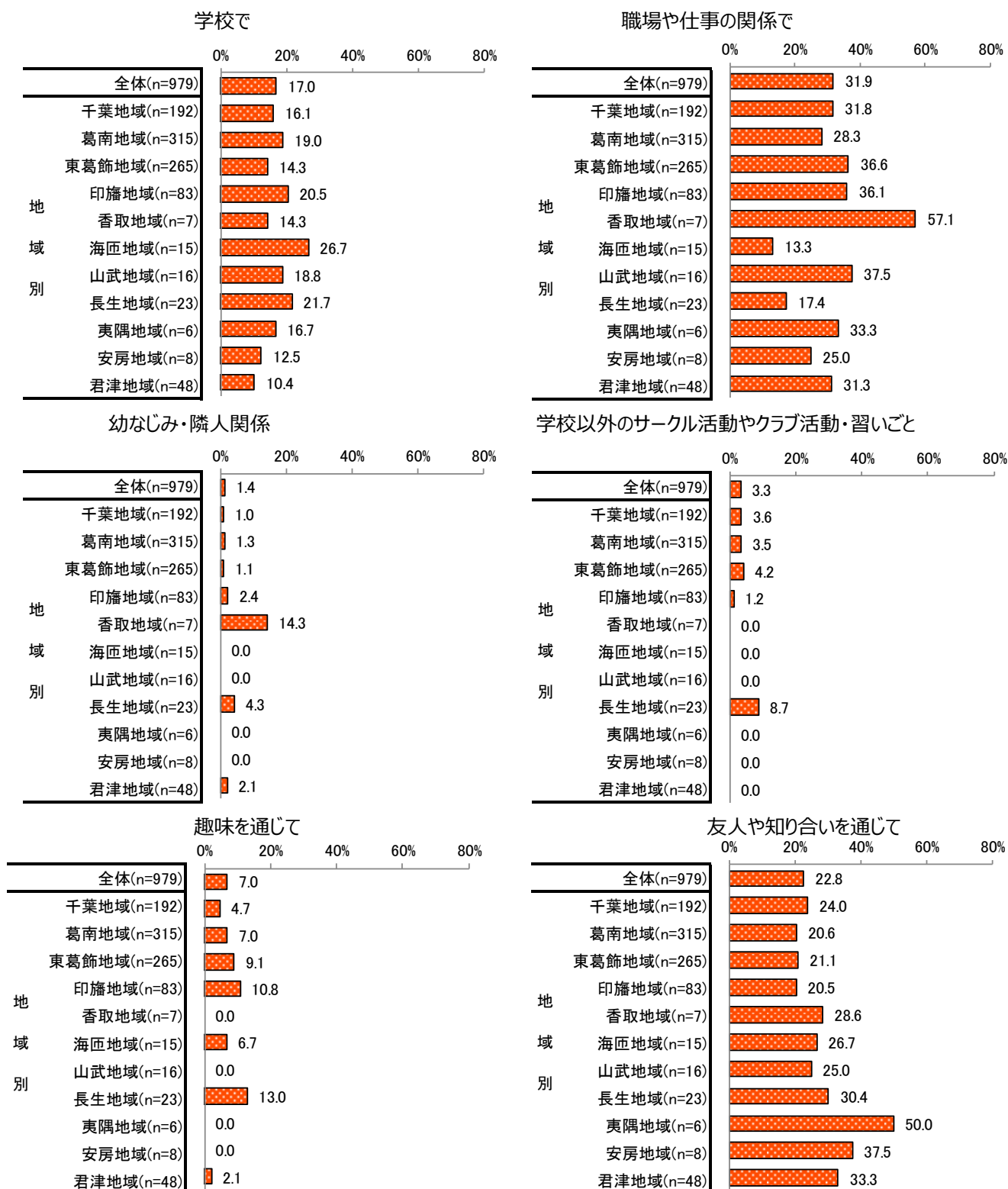
3. 出会いについて

3-1. 結婚相手との出会いのきっかけ

A4 あなたは結婚相手とはどのようなきっかけで出会いましたか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「職場や仕事の関係で」が31.9%と最も高く、次いで「友人や知り合いを通じて」が22.8%、「学校で」が17.0%となりました。

「職場や仕事の関係で」の割合が高い地域は、＜山武地域＞で37.5%となっています。



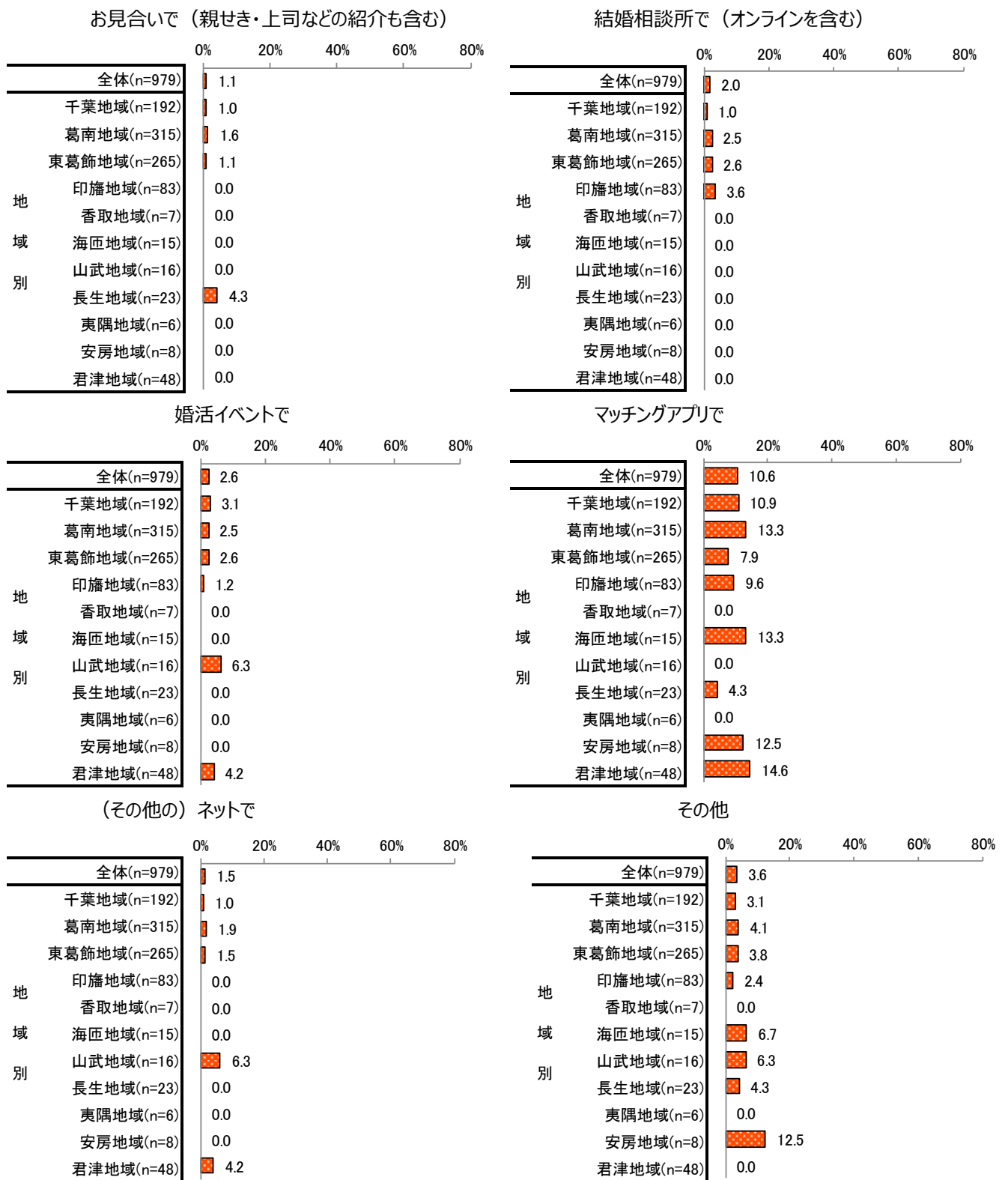
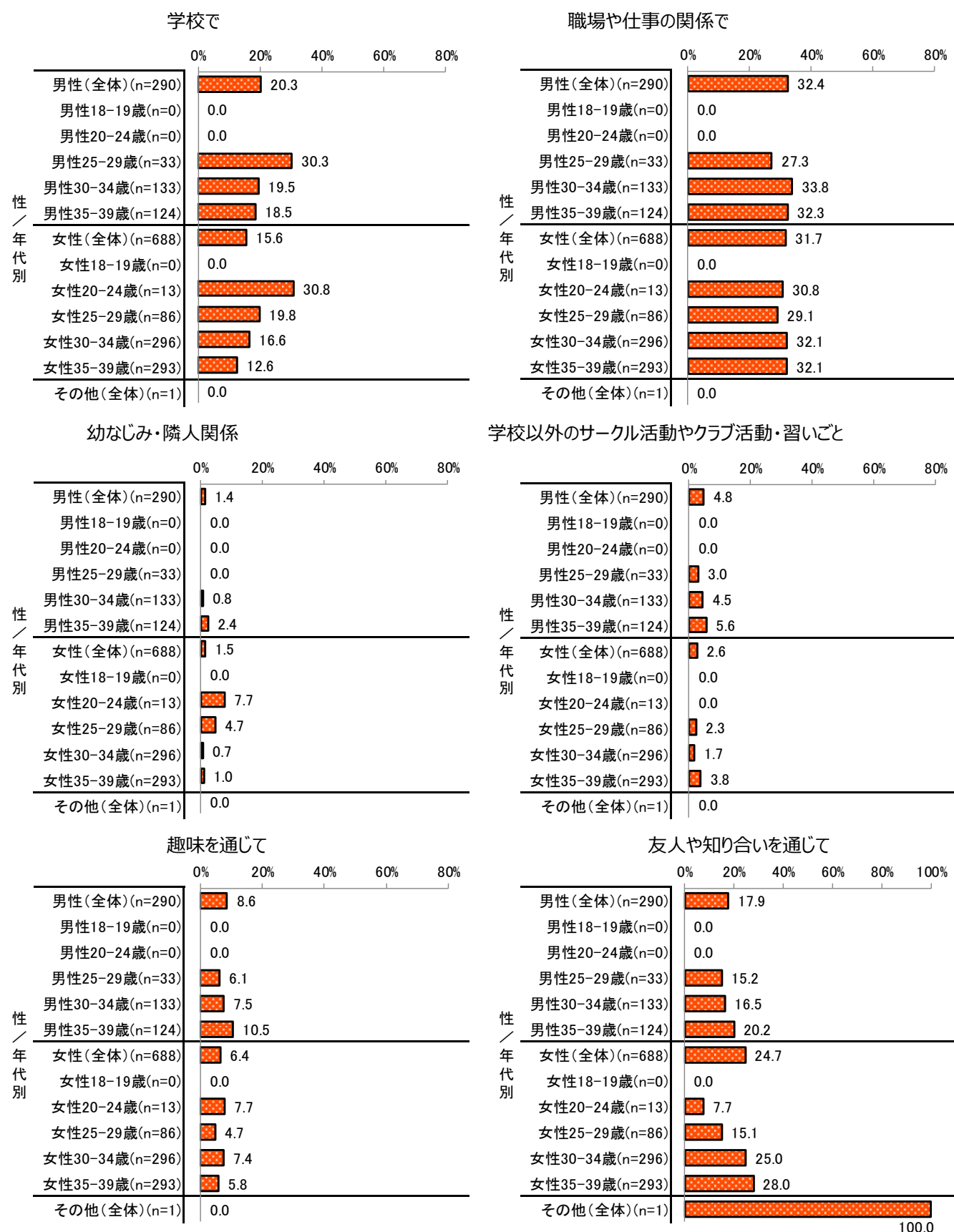


図 22- 1 （A 4 _全体結果）

男女差が最も大きい項目は、「友人や知り合いを通じて」で女性が男性を 6.8 ポイント上回る結果となりました。

「友人や知り合いを通じて」の割合が高い年代は、男女ともに<35-39 歳>となっています。



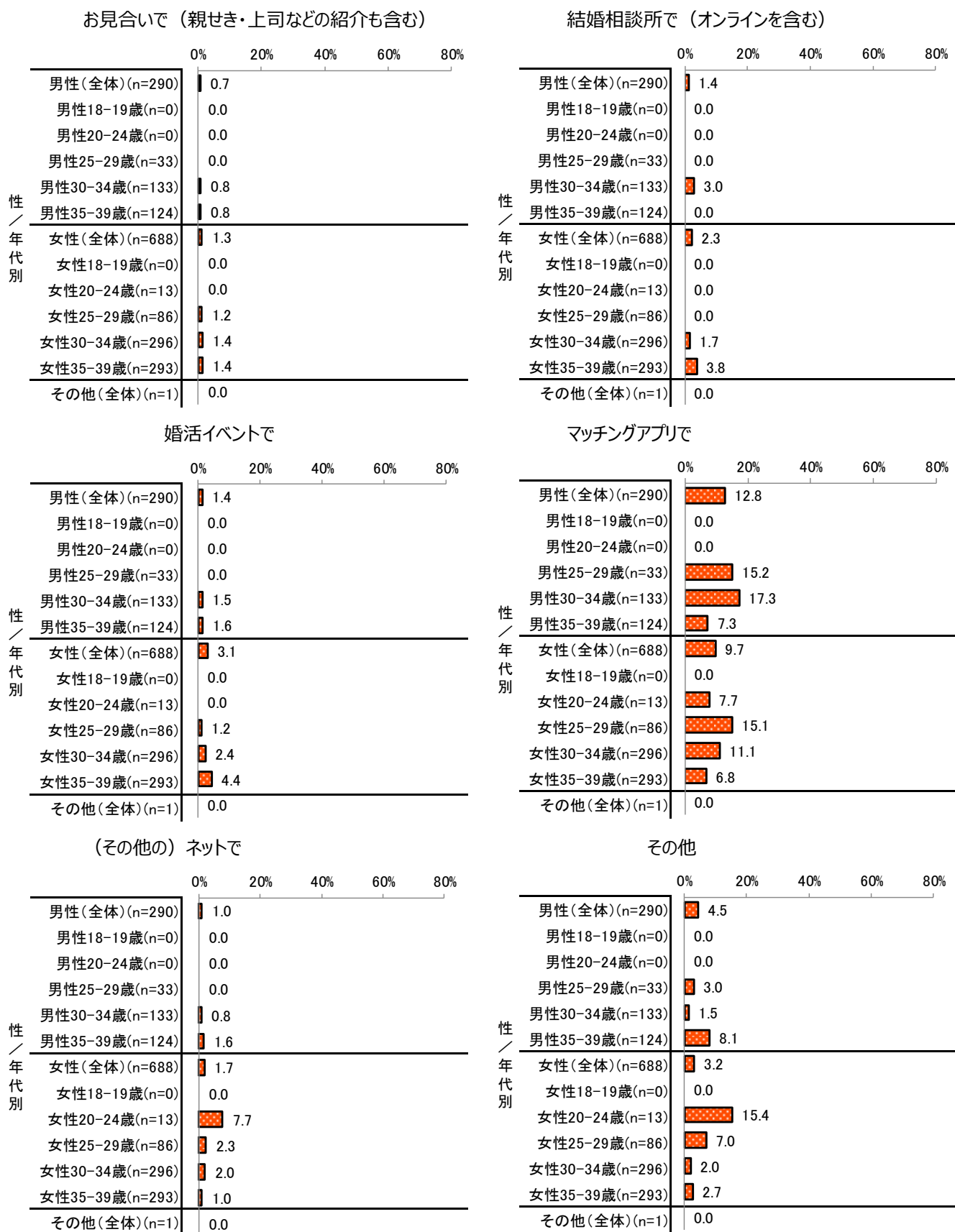
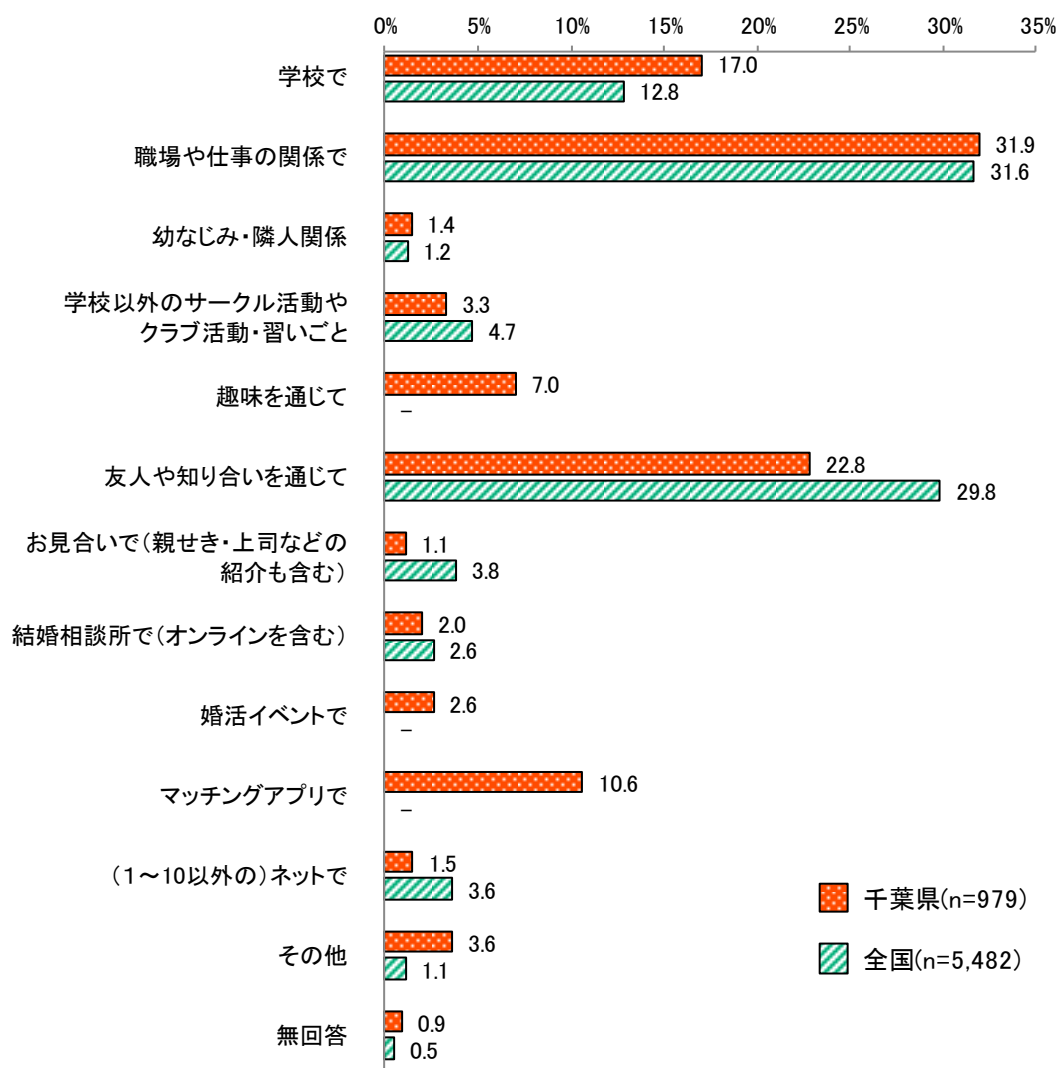


図 22- 2 （A 4 _性／年代別結果）

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「友人や知り合いを通じて」で全国が千葉県を 7.0 ポイント上回る結果となりました。



※「趣味を通じて」「婚活イベントで」「マッチングアプリで」は、千葉県の独自設問です。

図 22-3 (A4_全国調査比較)

4. 婚活について

本調査では、「婚活」とは結婚を希望している方が結婚相手を見つけるための主体的な活動を指します。

4-1. 婚活経験の有無

A5 あなたは婚活をしたことがありますか。(単一回答)

全体では、「婚活をしたことがある」が20.0%、「婚活をしたことがない」が79.2%となり、「婚活をしたことがない」が「婚活をしたことがある」を59.2ポイント上回る結果となりました。

「婚活をしたことがある」と「婚活をしたことがない」の差が大きい地域は<長生地域>で、「婚活をしたことがない」が「婚活をしたことがある」を91.4ポイント上回る結果となりました。

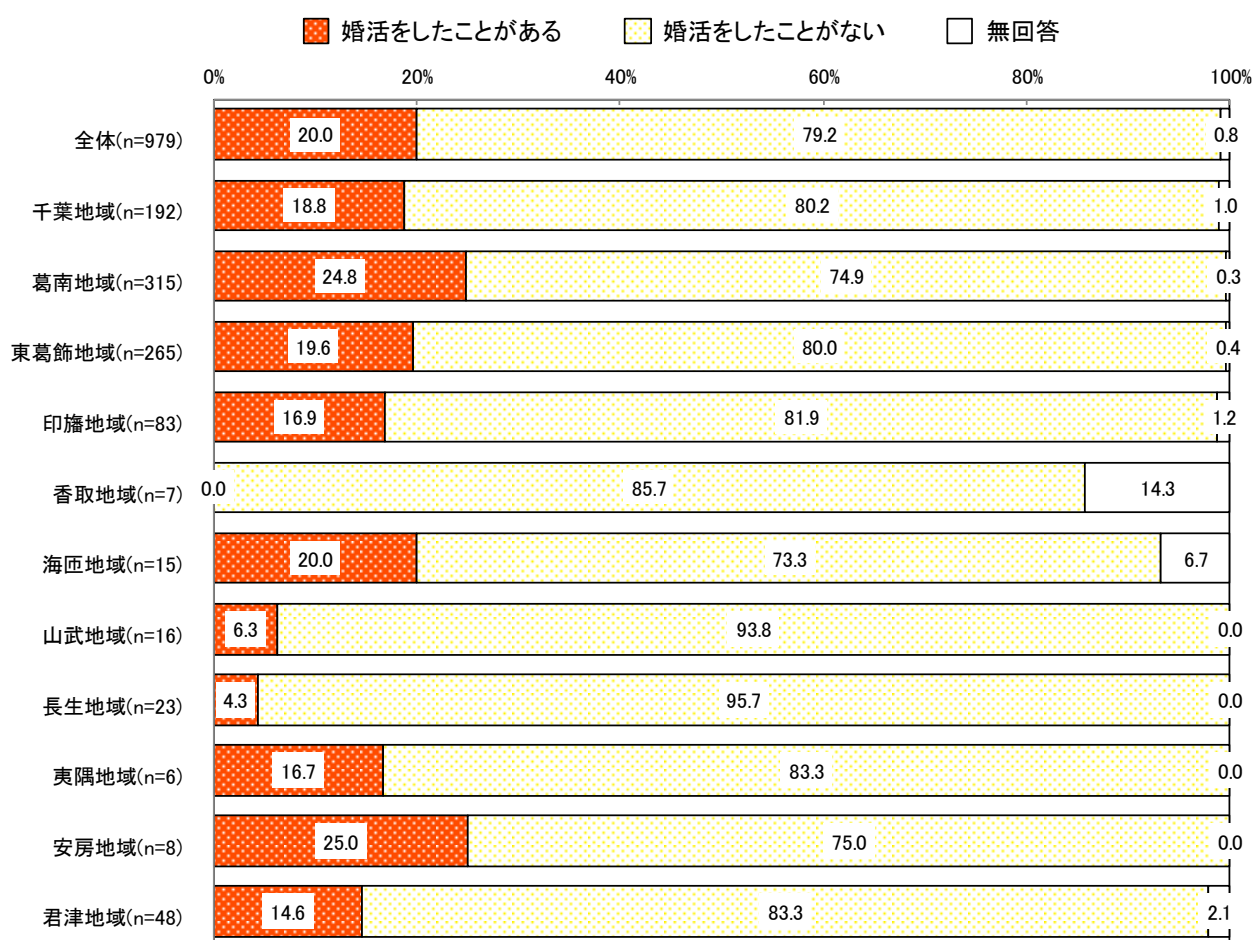


図 23- 1 (A5_全体結果)

男女差をみると、「婚活をしたことがある」の割合は女性が男性を 9.4 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「婚活をしたことがある」と「婚活をしたことがない」の差が大きい年代は＜男性 25-29 歳＞で、「婚活をしたことがない」が「婚活をしたことがある」を 84.8 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで「婚活をしたことがある」と「婚活をしたことがない」の差が大きい年代は＜女性 20-24 歳＞で、「婚活をしたことがない」が 100%という結果となりました。

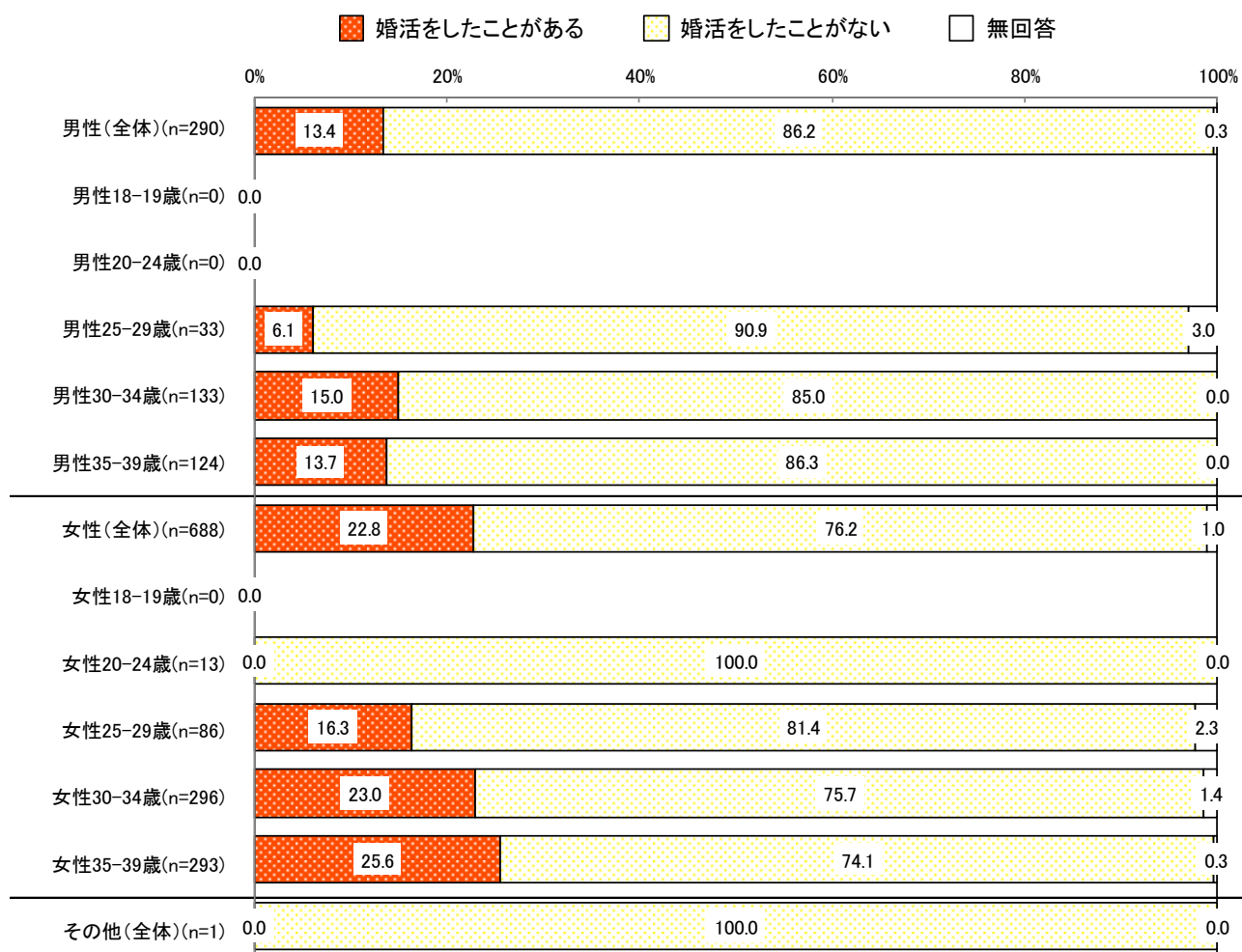


図 23- 2 (A 5 _性／年代別結果)

4-2. 婚活を始めたきっかけ

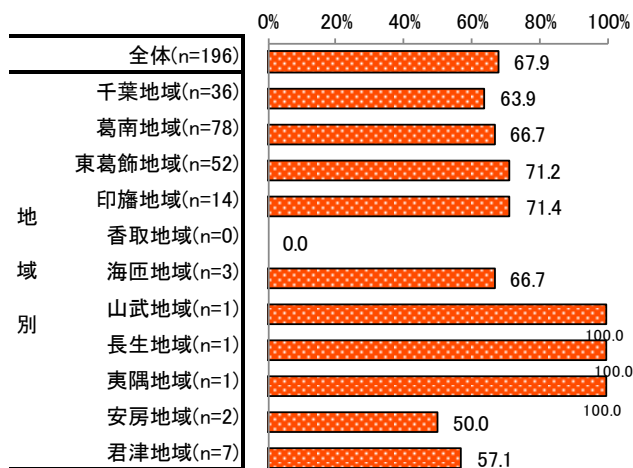
A6 【この質問では、A5で「1. 婚活をしたことがある」と回答した方にうかがいます。】

あなたが婚活を始めたきっかけは何ですか。(複数回答)

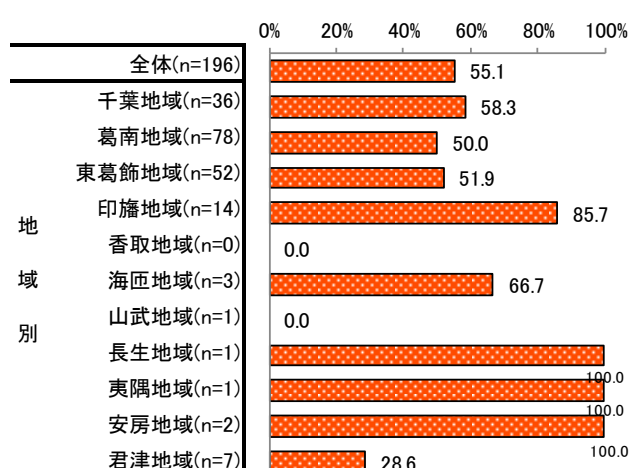
全体では、「年齢を考えるとそろそろ婚活しようと思った」が67.9%と最も高く、次いで「人生を共にするパートナーが欲しいと思った」が55.1%、「子どもが欲しいと思った」が40.8%となりました。

「年齢を考えるとそろそろ婚活しようと思った」の割合が高い地域は、＜東葛飾地域＞と＜印旛地域＞でともに約71%となっています。

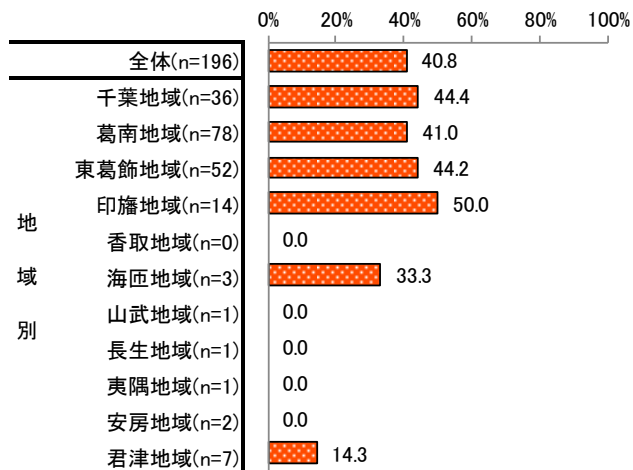
年齢を考えるとそろそろ婚活しようと思った



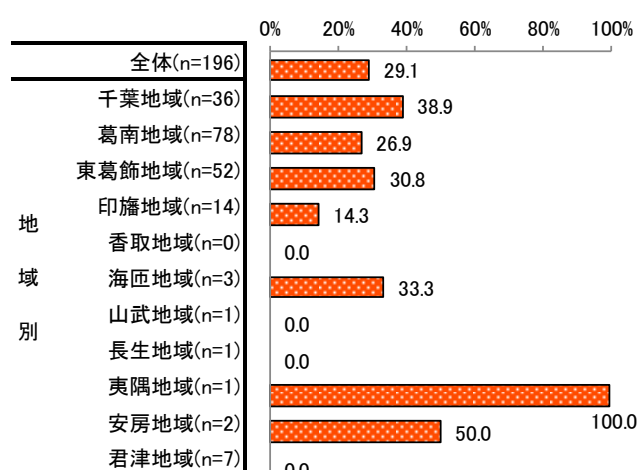
人生を共にするパートナーが欲しいと思った



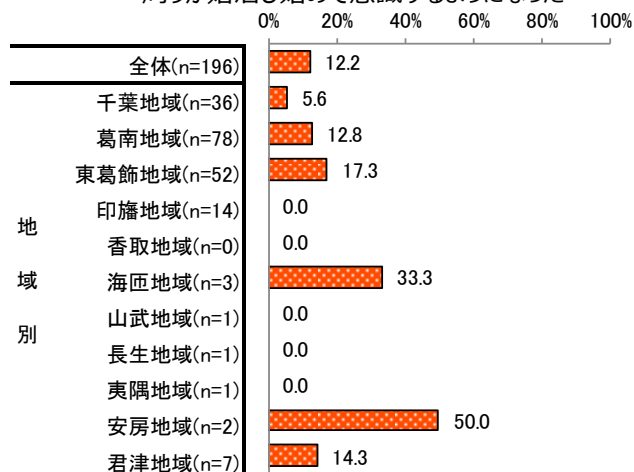
子どもが欲しいと思った



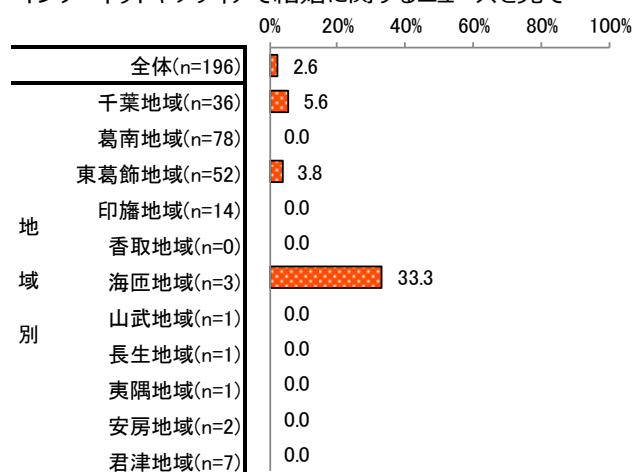
周りが結婚し始めて意識するようになった



周りが婚活し始めて意識するようになった



インターネットやメディアで結婚に関するニュースを見て



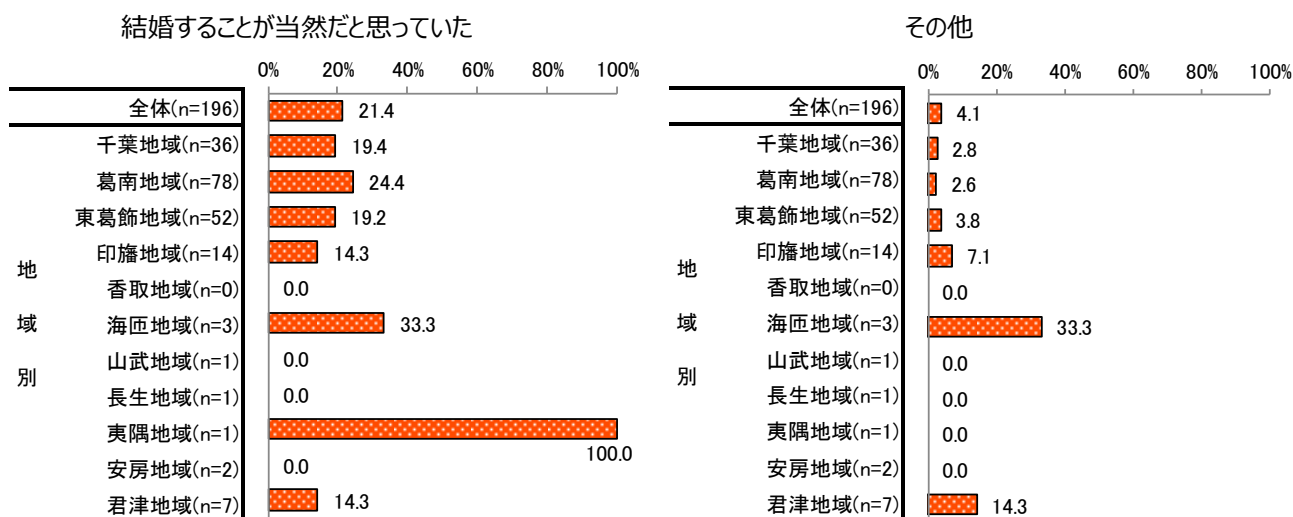
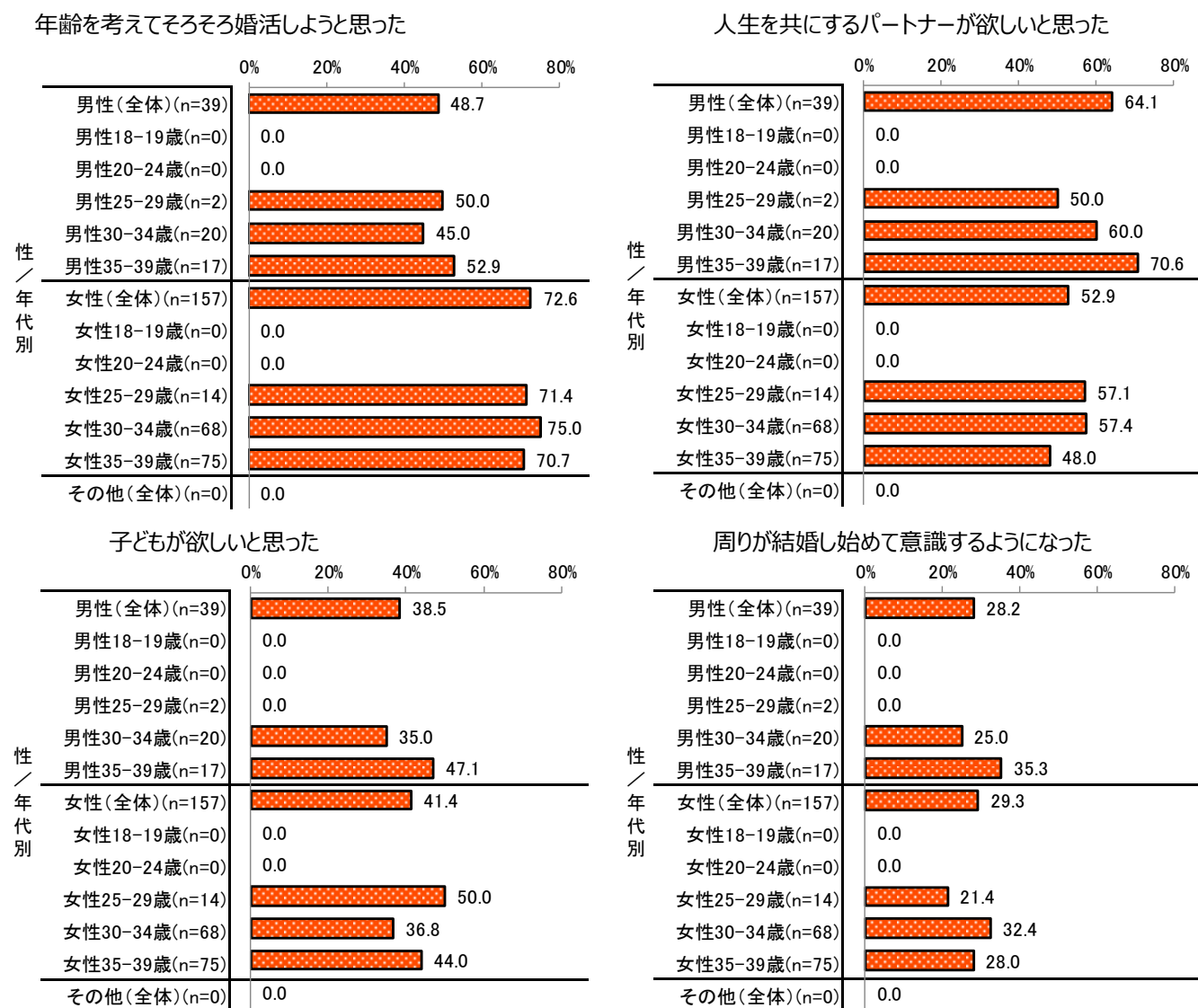


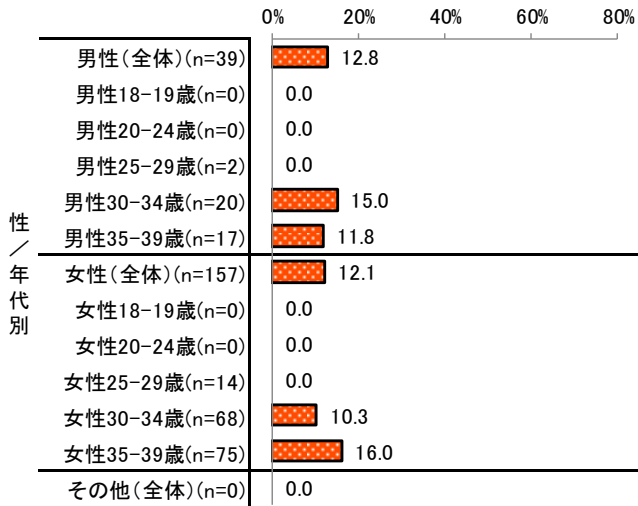
図 24-1 (A6_全体結果)

男女差が最も大きい項目は、「年齢を考えるとそろそろ婚活しようと思った」で女性が男性を 23.9 ポイント上回る結果となりました。

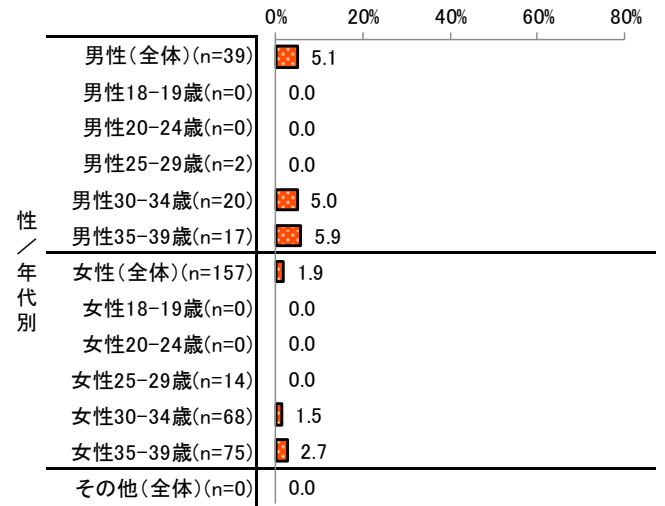
「年齢を考えるとそろそろ婚活しようと思った」の割合が高い年代は、男性が<35-39 歳>、女性が<30-34 歳>となっています。



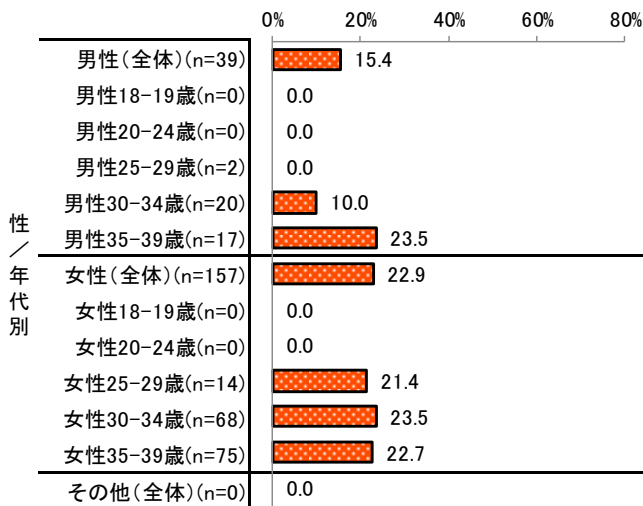
周りが婚活し始めて意識するようになった



インターネットやメディアで結婚に関するニュースを見て



結婚することが当然だと思っていた



その他

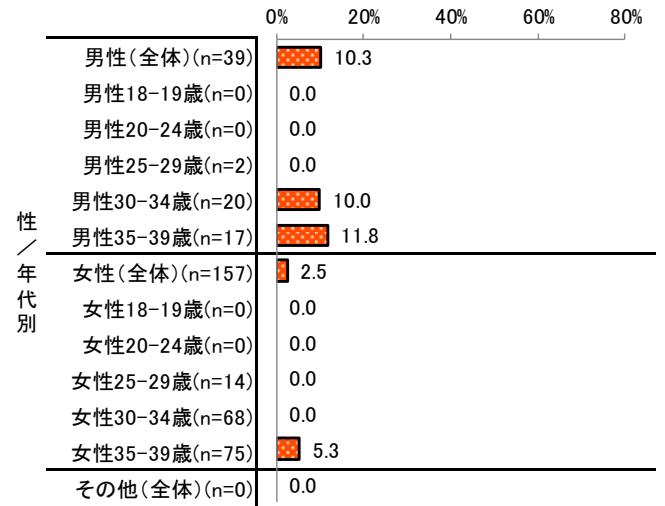


図 24- 2 (A 6 _性／年代別結果)

4-3. 具体的な婚活内容

A7 【この質問では、A5で「1. 婚活をしたことがある」と回答した方にうかがいます。
どのような活動をしましたか。(複数回答)

全体では、「婚活イベントへの参加」が64.8%、「マッチングアプリの利用」が58.2%、「友人や知り合いを通じての紹介」48.0%となりました。

「婚活イベントへの参加」の割合が高い地域は、＜千葉地域＞で66.7%となっています。

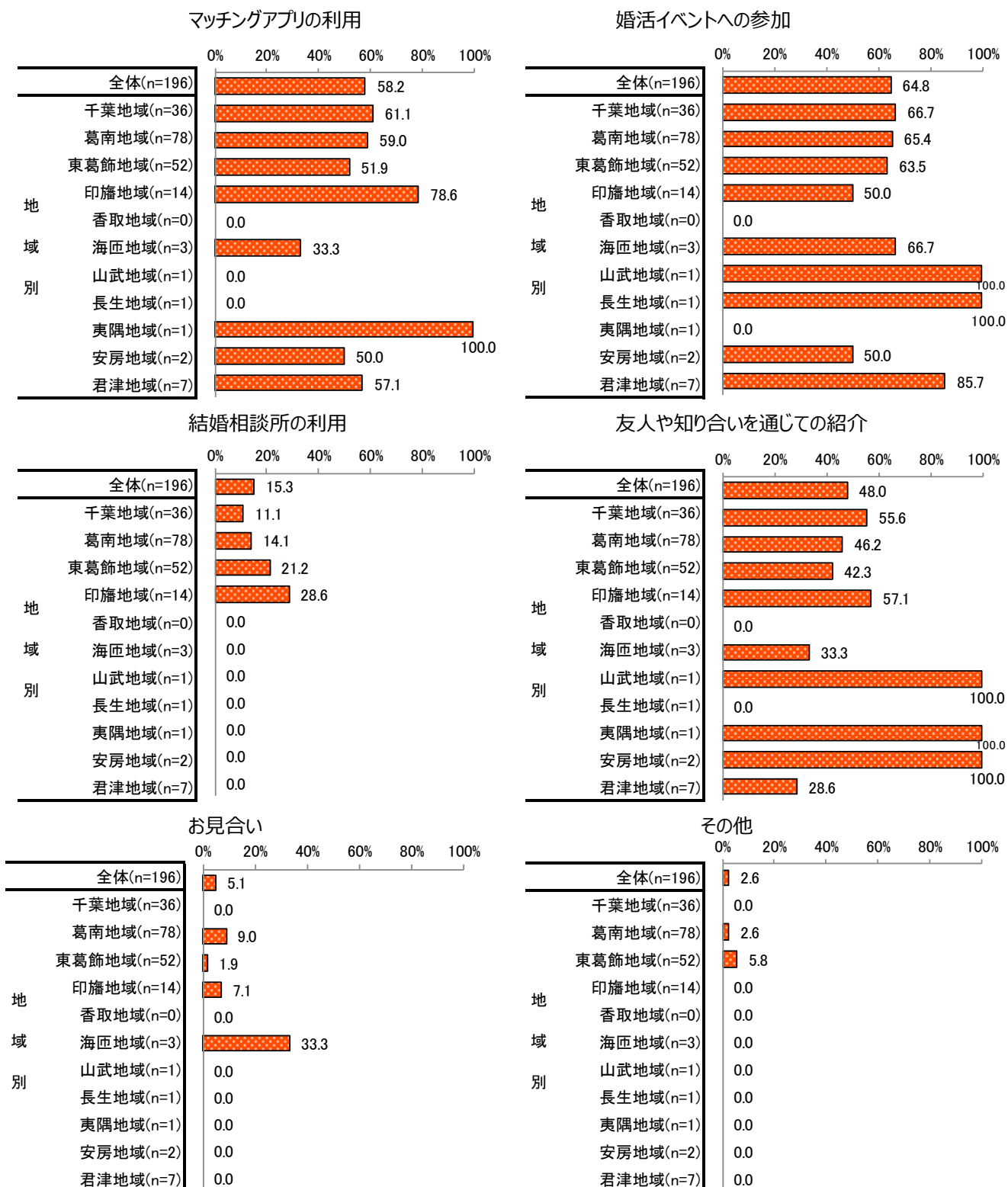


図 25- 1 (A 7_全体結果)

男女差が最も大きい項目は、「婚活イベントへの参加」で女性が男性を13.7ポイント上回る結果となりました。

「婚活イベントへの参加」の割合が高い年代は、男女ともに<35-39歳>となっています。

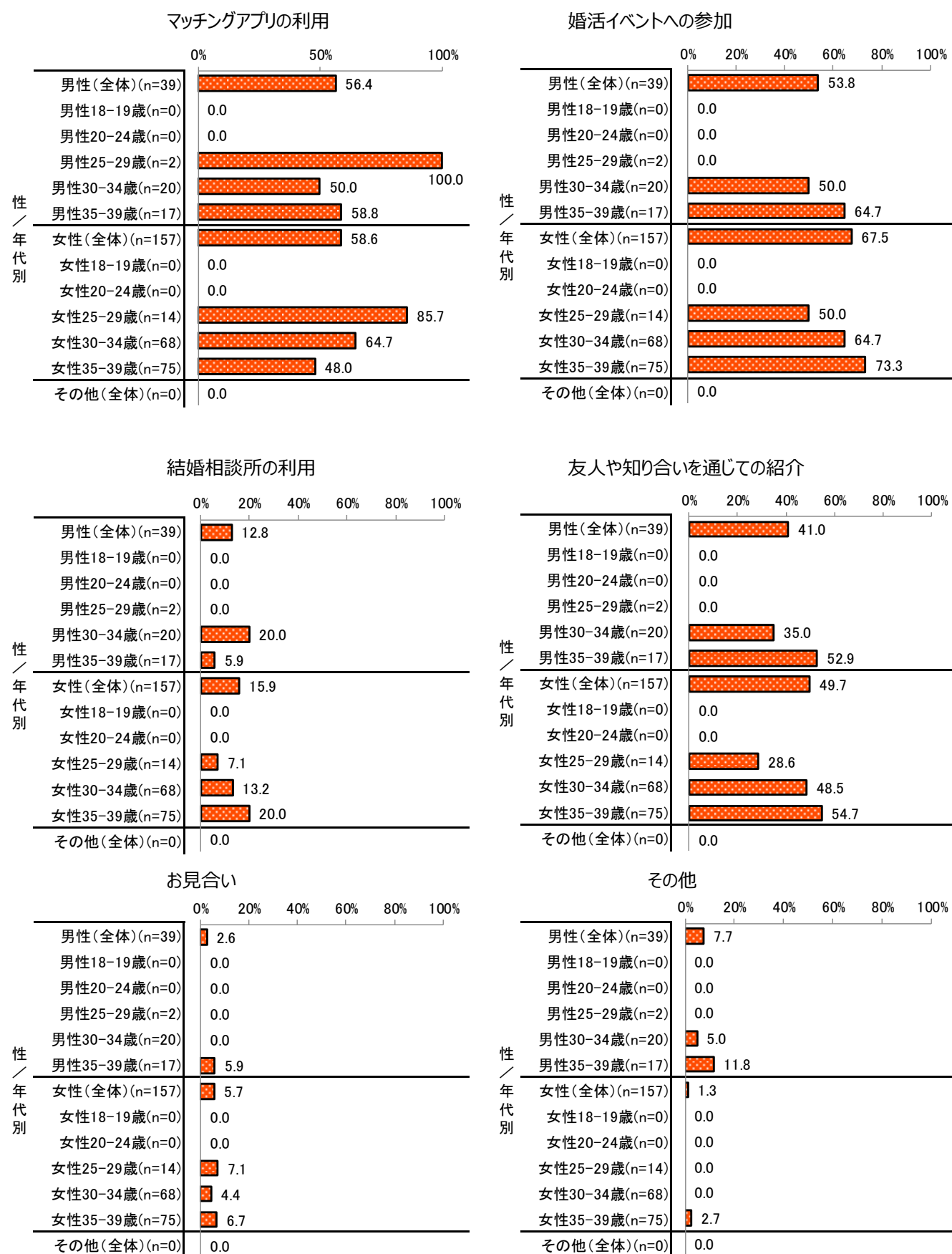


図 25-2 (A7_性／年代別結果)